



# IBM データ・ マイグレーション・ キット

---

ユーザーズ・ガイド

**注:** 本書の情報およびこの情報がサポートするプロダクトをご使用になる前に、英語版の付録に記載されている情報をお読みください。

原典： IBM Data Migration Kit User's Guide

発行： 日本アイ・ビー・エム株式会社

担当： ナショナル・ランゲージ・サポート

第1刷 2001.12

この文書では、平成明朝体™W3、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、平成角ゴシック体™W5、および平成角ゴシック体™W7を使用しています。この(書体\*)は、(財)日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

注\* 平成明朝体™W3、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、  
平成角ゴシック体™W5、平成角ゴシック体™W7

**© Copyright International Business Machines Corporation 2002. All rights reserved.**

© Copyright IBM Japan 2001

---

## 安全について

本製品を取り付ける前に、Safety Information (安全に関する情報) をお読みください。

مج، يجب قراءة دات السلامة

Antes de instalar este produto, leia as Informações de Segurança.

在安装本产品之前，请仔细阅读 **Safety Information** (安全信息)。

Prije instalacije ovog produkta obavezno pročitajte Sigurnosne Upute.

Před instalací tohoto produktu si přečtete příručku bezpečnostních instrukcí.

Læs sikkerhedsforskrifterne, før du installerer dette produkt.

Ennen kuin asennat tämän tuotteen, lue turvaohjeet kohdasta Safety Information.

Avant d'installer ce produit, lisez les consignes de sécurité.

Vor der Installation dieses Produkts die Sicherheitshinweise lesen.

Πριν εγκαταστήσετε το προϊόν αυτό, διαβάστε τις πληροφορίες ασφάλειας (safety information).

לפני שתתקינו מוצר זה, קראו את הוראות הבטיחות.

**A termék telepítése előtt olvassa el a Biztonsági előírásokat!**

Prima di installare questo prodotto, leggere le Informazioni sulla Sicurezza.

製品の設置の前に、安全情報をお読みください。

본 제품을 설치하기 전에 안전 정보를 읽으십시오.

Пред да се инсталира овој продукт, прочитајте информацијата за безбедност.

Lees voordat u dit product installeert eerst de veiligheidsvoorschriften.

Les sikkerhetsinformasjonen (Safety Information) før du installerer dette produktet.

Przed zainstalowaniem tego produktu, należy zapoznać się z książką "Informacje dotyczące bezpieczeństwa" (Safety Information).

Antes de instalar este produto, leia as Informações sobre Segurança.

Перед установкой продукта прочтите инструкции по технике безопасности.

Pred inštaláciou tohto zariadenia si pečítajte Bezpečnostné predpisy.

Pred namestitvijo tega proizvoda preberite Varnostne informacije.

Antes de instalar este producto lea la información de seguridad.

Läs säkerhetsinformationen innan du installerar den här produkten.

安裝本產品之前，請先閱讀「安全資訊」。

---

# 目次

安全について . . . . .	iii
本書について . . . . .	vii
オプションの登録 . . . . .	vii
<b>インストールおよびユーザズ・ガイド . . . . .</b>	<b>1-1</b>
製品説明 . . . . .	1-1
サポートされているオペレーティング・システムの組み合わせ . . . . .	1-2
システム要件 . . . . .	1-2
データ・マイグレーション処理 . . . . .	1-3
ハードウェアの取り付け . . . . .	1-4
デスクトップ・コンピューターへのイーサネット・アダプターの取り付け (PCI キット) . . . . .	1-5
デスク・コンピューターへのイーサネット・アダプター・デバイス・ドライバのインストール . . . . .	1-5
モバイル・コンピューターへのイーサネット・アダプターの取り付け (PC カード・キット) . . . . .	1-10
モバイル・コンピューターへのイーサネット PC カード・アダプター・デバイス・ドライバのインストール . . . . .	1-11
コンピューターの接続 . . . . .	1-13
データの移行 . . . . .	1-13
Windows 2000、Windows Me、Windows 98、または Windows 95 を実行しているコンピューターへのデータの移行 . . . . .	1-14
Windows XP を実行しているコンピューターへのデータの移行 . . . . .	1-45
移行後の推奨事項 . . . . .	1-59



---

## 本書について

本書には、IBM<sup>®</sup> データ・マイグレーション・キットに関する情報が記載されています。本書は 2 つのパートに分かれています。

### パート 1: インストールおよびユーザズ・ガイド

このセクションは、製品説明、インストール、および操作手順を含み、次の言語に翻訳されています。

- フランス語
- ドイツ語
- スペイン語
- イタリア語
- ブラジル・ポルトガル語
- 中国語 (繁体字)
- 日本語

### パート 2: 付録

このセクションには、ヘルプとサービス、保証、および特記事項の情報が含まれています。領収書またはクレジットの控えは必ず保管しておいてください。保証サービスを受けるのに必要な場合があります。

---

## オプションの登録

このたびは、OPTIONS by IBM をお買い上げいただき、ありがとうございました。少しお時間をいただき、この製品を登録して、IBM が今後よりよいサービスをお届けするのに役立つ情報を提供してください。お客様のフィードバックは、お客様にとって重要な製品やサービスを開発したり、お客様とコミュニケーションするよりよい方法を開発する上で、IBM にとって貴重なものです。このオプションは、下記の URL にある IBM Web サイトで登録してください。

<http://www.ibm.com/jp/pc/ibmjreg/>

IBM は、お客様が登録された製品に関する情報と更新を、Web サイトの質問事項でそれ以上情報を受け取りたくないとお客様が意思表示するまでお送りします。





---

## インストールおよびユーザズ・ガイド

本書には、製品説明、ハードウェアとソフトウェアのインストール手順、および製品の使用についての情報が記載されています。

注: このオプションの使用についての追加のヒントについては、  
<http://www.ibm.com/pc/support> の IBM Support Web サイト (英語のページ) を参照してください。

---

### 製品説明

IBM データ・マイグレーション・キットは、Microsoft® Windows® デスクトップ設定、ネットワーク設定、インターネット・ブックマークおよびデータ・ファイルを、以前のコンピューターから新しいコンピューターにコピーするための簡単な方法を提供します。Microsoft Windows 95、Windows 98、Microsoft Windows Millennium Edition (Me)、または Microsoft Windows 2000 Professional に移行する場合、マイグレーション処理は、IBM データ転送ソフトウェア・プログラムによって管理されます。このプログラムは、ご使用のキットに付属の CD に収録されています。

Windows XP に移行する場合、マイグレーション処理は、Windows XP オペレーティング・システムに付属の「Files and Settings Transfer Wizard」によって管理されます。2 台のコンピューター間のイーサネット接続を使用して、データと設定値が以前のコンピューターから転送されます。

IBM Data Migration User's Guide and Software CD の他にも、このオプション・パッケージには、次の品目が含まれています。

- IBM Data Migration Kit User's Guide
- Safety Information ブック
- クロス・ケーブル
- デスクトップ・コンピューター用の PCI イーサネット・アダプター (PCI キットのみ)
- モバイル・コンピューター用のイーサネット PC カードおよびコンバーター・ケーブル (PC カード・キットのみ)

データ・マイグレーション・キットを使用するには、以前のコンピューターと新しいコンピューターに、イーサネット・アダプターが取り付けられていなければなりません。PCI キット (デスクトップ・コンピューター用) および PC カード・キット (モバイル・コンピューター用) には、それぞれイーサネット・アダプターが含まれています。以前のコンピューターにイーサネット・アダプターがまだ取り付けられていない場合は、このアダプターを以前のコンピューターに取り付ける必要があります。基本キットには、イーサネット・アダプターが含まれていません。

品目が不足、損傷している場合には、購入先にご連絡ください。領収書またはクレジットの控えおよび梱包材は必ず保管しておいてください。保証サービスを受けるのにそれらが必要な場合があります。

Windows オペレーティング・システムを搭載した 2 台のコンピューター間で、データ・マイグレーション処理を実行することができます。コンピューターが、異なるオペレーティング・システムをもつことはできますが、Windows オペレーティング・システムのすべての組み合わせがサポートされているわけではありません。『サポートされているオペレーティング・システムの組み合わせ』を参照してください。

---

## サポートされているオペレーティング・システムの組み合わせ

新しいコンピューター上の次のオペレーティング・システムに移行することができます。

以前のコンピューターのオペレーティング・システム	新しいコンピューターのオペレーティング・システム
Windows XP Home Edition または Windows XP Professional	Windows XP Home Edition、Windows XP Professional
Windows 2000 Professional	Windows XP Home Edition、Windows XP Professional、Windows 2000
Windows Millennium Edition (Me)	Windows XP Home Edition、Windows XP Professional、Windows Me
Windows 98 Second Edition (SE)	Windows XP Home Edition、Windows XP Professional、Windows 2000、Windows Me、Windows 98 SE、Windows 98
Windows 98	Windows XP Home Edition、Windows XP Professional、Windows 2000、Windows Me、Windows 98 SE、Windows 98
Windows 95	Windows XP Home Edition、Windows XP Professional、Windows 2000、Windows Me、Windows 98 SE、Windows 98、Windows 95

---

## システム要件

データを転送しているコンピューターどうしは、同じタイプである必要はありません。たとえば、データはデスクトップ・コンピューターからモバイル・コンピューターへ、およびその逆にも転送できます。以下は、新しいコンピューターおよび以前のコンピューターについての要件です。

### 新しいコンピューター:

- Pentium クラス以上のマイクロプロセッサ
- Windows XP Professional、Windows XP Home Edition、Windows 2000、Windows Me、Windows 98 SE、Windows 98、Windows 95
- Windows XP への移行の場合のみ、新しいコンピューター内のディスクレット・ドライブ、または新しいコンピューターに接続可能なディスクレット・ドライブ、または Windows XP CD、および以前のコンピューターの CD-ROM ドライブまたは DVD-ROM ドライブ
- 32 MB メモリー
- 転送されるデータ・サイズと等しい、ハード・ディスク上の空きスペース
- イーサネット・アダプター

### 以前のコンピューター:

- Pentium クラス以上のマイクロプロセッサ
- Windows XP Professional、Windows XP Home Edition、Windows 2000、Windows Me、Windows 98 SE、Windows 98、Windows 95
- Windows XP への移行の場合のみ、以前のコンピューター内のディスクレット・ドライブ、または以前のコンピューターに接続可能なディスクレット・ドライブ、または Windows XP CD、または以前のコンピューターの CD-ROM ドライブまたは DVD-ROM ドライブ
- 32 MB メモリー
- 転送されるデータ・サイズと等しい、ハード・ディスク上の空きスペース (Windows 2000、Windows Me、Windows 98、および Windows 95 の場合のみ)
- 使用可能な PCI スロット (PCI キットのみ)
- 使用可能な PC カード・スロット (PC カード・キットのみ)

---

## データ・マイグレーション処理

IBM データ・マイグレーション・キットを使用するには、新しい IBM コンピューターにすでにイーサネット・アダプターが付いている必要があります。以前のコンピューターにもイーサネット・アダプターが必要になります。以前のコンピューターにまだイーサネット・アダプターが付いていない場合は、デスクトップ・コンピューターの場合は PCI キットを、モバイル・コンピューターの場合は PC カード・キットを購入しておく必要があります。

これらのキットにはそれぞれイーサネット・アダプターが含まれているので、それを以前のコンピューターに取り付けることができます。以前のコンピューターにイーサネット・アダプターがすでに付いている場合は、基本キットを購入しておく必要があります。

Windows 2000、Windows Me、Windows 98、または Windows 95 を実行しているコンピューターに移行する場合、データ・マイグレーションは、次の基本手順から構成されます。

1. 以前のコンピューターにイーサネット・アダプターが付いていない場合は、以前のコンピューターにイーサネット・アダプターを取り付け、デバイス・ドライバをインストールします。

2. キットに含まれているクロス・ケーブルを使用して、新しいコンピューターと以前のコンピューターのイーサネット・ポートを接続します。
3. 新しいコンピューターに IBM データ転送プログラムをインストールし、実行します。
4. 以前のコンピューターに IBM データ転送プログラムをインストールし、実行します。(このステップで、転送するファイルと設定値を選択します。)
5. 新しいコンピューターでマイグレーション処理を続行します。
6. 1-59 ページの『移行後の推奨事項』の指示に従います。

Windows XP Professional または Windows XP Home Edition を実行しているコンピューターに移行する場合、データ・マイグレーションは、次の基本手順から構成されます。

1. イーサネット・アダプターおよびデバイス・ドライバーを以前のコンピューターにインストールします。以前のコンピューターにイーサネット・アダプターがすでに付いている場合は、このステップをスキップします。
2. キットに含まれているクロス・ケーブルを使用して、イーサネット・ポートを新しいコンピューターと以前のコンピューターに接続します。
3. 新しいコンピューターと以前のコンピューター上で、IP および DNS 設定値を構成します。
4. 新しいコンピューター上で、「ファイルと設定の転送ウィザード」を始動します。
5. ウィザード・ディスクットを作成します (Windows XP CD を使用しない場合)。
6. ウィザード・ディスクットまたは Windows XP CD を使用して、「ファイルと設定の転送ウィザード」を以前のコンピューターにインストールします。
7. 以前のコンピューター上で、「ファイルと設定の転送ウィザード」を実行します。
8. 新しいコンピューター上でマイグレーション処理を続行します。
9. 1-59 ページの『移行後の推奨事項』の指示に従います。

---

## ハードウェアの取り付け

ここでは、以前のコンピューターにイーサネット・アダプターおよびデバイス・ドライバーをインストールするための手順が含まれています。

- 以前のコンピューターにすでにイーサネット・アダプターが付いている場合は、1-13 ページの『コンピューターの接続』に進みます。
- イーサネット・アダプターをデスクトップ・コンピューターに取り付ける場合は、次のセクション 1-5 ページの『デスクトップ・コンピューターへのイーサネット・アダプターの取り付け (PCI キット)』で始まる手順に従います。
- イーサネット・アダプターをモバイル・コンピューターに取り付ける場合は、1-10 ページの『モバイル・コンピューターへのイーサネット・アダプターの取り付け (PC カード・キット)』に進みます。

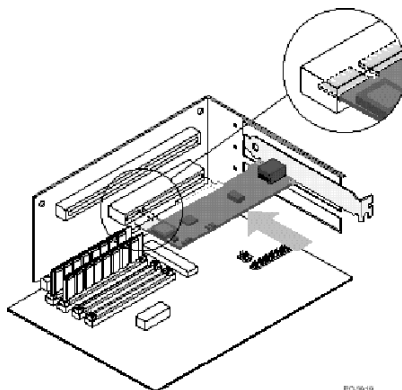
## デスクトップ・コンピューターへのイーサネット・アダプターの取り付け (PCI キット)

以下の手順に従って、以前のコンピューターに PCI アダプター (PCI キットのみ) を取り付けます。

1. 「スタート」ボタンをクリックしてから、「シャットダウン」をクリックして、Windows をシャットダウンします (実行中の場合)。
2. コンピューター・カバーを取り外す前に、コンピューターの電源をオフにし、プラグをコンセントから抜きます。

**注:** カバーを取り外すか、その他の方法で PCI アダプター・スロットにアクセスして、PCI アダプターを取り付ける場合には、ご使用のコンピューターのマニュアルに記載されている手順に従ってください。必ず、そのマニュアルにある安全に関する指示に従ってください。

3. ブラケット・カバーを固定しているねじを取り外して、ブラケット・カバーを PCI スロットから取り外します。



4. 上記の図の通りに PCI イーサネット・アダプターを PCI スロットに挿入し、しっかりと収まるまでスロットに押し込みます。次に、ステップ 3 で取り外したねじでアダプター・ブラケットを固定します。アダプター・スロットまたは PCI コネクタは、上記の図と異なる場合があります。
5. コンピューター・カバーを取り付けます。
6. 電源コードのプラグを差し込みます。
7. 電源をオンにします。
8. 次のセクションの手順に従って、デバイス・ドライバーをインストールします。

## デスク・コンピューターへのイーサネット・アダプター・デバイス・ドライバーのインストール

以前のコンピューターに搭載されたオペレーティング・システムについての手順に従って、PCI イーサネット・アダプター用のデバイス・ドライバーをインストールします。PCI イーサネット・アダプターが機能するには、デバイス・ド

ライバーが必要です。Windows が、再始動時にデバイス・ドライバーのインストール・ディスクを入れるように求める場合があります。

## Windows XP

Windows XP は、ご使用の PCI イーサネット・アダプター用のデバイス・ドライバーを自動的にインストールします。「新しいネットワーク デバイスがインストールされました。」ウィンドウが開きます。このウィンドウを閉じてください。

## Windows 2000

この手順に従って、Windows 2000 にイーサネット・デバイス・ドライバーをインストールします。

1. イーサネット・アダプターをコンピューターに取り付けた後、電源コードのプラグを差し込み、コンピューターを始動します。「新しいハードウェアの検出ウィザード」ウィンドウが開き、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が始動します。
2. *IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を CD-ROM ドライブに挿入します (まだ挿入されていない場合)。ブラウザーのウィンドウが自動的に開く場合は、そのウィンドウを閉じます。
3. 「新しいハードウェアの検出ウィザードの開始」ウィンドウで、「次へ」をクリックします。
4. 次のウィンドウで、「デバイスに最適なドライバを検索する」をクリックしてから、「次へ」をクリックします。
5. 「ドライバ ファイルの特定」ウィンドウで「**CD-ROM ドライブ**」チェック・ボックスを選択して、「次へ」をクリックします。
6. 「ドライバ ファイルの検索」が、CD 上でデバイス・ドライバーが検出されたことを示したら、「次へ」をクリックして、処理を続行します。
7. 「デジタル署名」メッセージが表示される場合は、「はい」をクリックして、続行します。
8. 「完了」メッセージが表示されたら、「完了」をクリックします。
9. 1-13 ページの『コンピューターの接続』に進みます。

## Windows Me

この手順に従って、Windows Me にイーサネット・デバイス・ドライバーをインストールします。

1. アダプターをコンピューターに取り付けた後、コンピューターを始動します。Windows Me がアダプターを検出し、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が始動します。
2. 「次へ」をクリックします。

**注:** この「ハードウェアの追加」ウィンドウが開かず、Windows Me が通常通りに始動する場合、「Windows Me を使ってイーサネット・デバイス・ドライバを手動で追加」(1-7 ページの ページ)に記載されている指示に従って、デバイス・ドライバを手作業で追加することが必要な場合があります。

3. 「**リムーバブル メディア (フロッピー、CD-ROM など)**」をクリックし、*IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を CD-ROM ドライブに挿入します (まだ挿入されていない場合)。CD を挿入した後、CD ブラウザー・ウィンドウが開く場合は、そのウィンドウを閉じます。
4. 「**更新されたドライバ**」をクリックし、「**次へ**」をクリックします。
5. ファイルがコピーされたら、「**完了**」をクリックします。コンピューターを再始動するように求められたら、再始動します。
6. 1-13 ページの『コンピューターの接続』に進みます。

### Windows Me を使ってイーサネット・デバイス・ドライバを手動で追加

上記のステップ 1 の手順で「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが開かない場合、「デバイス マネージャ」リストを調べて、新しいアダプターが存在しているか調べます。存在しない場合は、以下の手順に従って、アダプターを手動で追加します。

1. 「**スタート**」→「**設定**」→「**コントロール パネル**」の順をクリックします。
2. 「コントロール パネル」から、「**ハードウェアの追加**」アイコンをダブルクリックします。
3. 「**ドライバの場所を指定する**」をクリックして、「**次へ**」をクリックします。
4. 「**特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールするドライバを選択する**」をクリックして、「**次へ**」をクリックします。
5. リストから「**ネットワーク アダプタ**」を選択して、「**次へ**」をクリックします。
6. *IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を CD-ROM ドライブに挿入します (まだ挿入されていない場合)。CD を挿入した後、CD ブラウザー・ウィンドウが開く場合は、そのウィンドウを閉じます。
7. 「**ディスク使用**」をクリックします。
8. 「**製造元のファイルコピー元**」フィールドに、`e:¥Drivers¥Intel¥w9x` と入力します。ここで、*e* は、CD-ROM ドライブのドライブ名を表します。
9. 指示に従って、デバイス・ドライバをインストールします。アダプターが追加されると、「**ネットワーク アダプタ**」リストに表示されます。
10. 「**デバイスの選択**」ウィンドウで「**OK**」をクリックします。
11. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が、デバイス・ドライバを検出したというメッセージを表示したら、「**次へ**」をクリックします。
12. 「**完了**」をクリックします。

13. 促されたら、コンピューターを再始動します。
14. 1-13 ページの『コンピューターの接続』に進みます。

## Windows 98

この手順に従って、Windows 98 にイーサネット・デバイス・ドライバーをインストールします。

1. イーサネット・アダプターをコンピューターに取り付けた後、コンピューターを始動します。「新しいハードウェアが見つかりました」ウィンドウが開きます。

**注:** このウィンドウが開かず、Windows 98 が通常通りに始動する場合、「Windows 98 を使ってイーサネット・アダプターのデバイス・ドライバーを手動で追加」(1-8 ページの ) に記載されている指示に従って、デバイス・ドライバーを手動で追加することが必要な場合があります。

2. 促されたら、*IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を CD-ROM ドライブに挿入します (まだ挿入されていない場合)。CD ブラウザー・ウィンドウが開く場合は、そのウィンドウを閉じます。
3. デバイス・ドライバーへのパス `e:\$Drivers\Intel\w9x` を入力し (ここで、*e* は、CD-ROM ドライブのドライブ名です)、「OK」をクリックします。
4. 促されたら、コンピューターを再始動します。
5. 1-13 ページの『コンピューターの接続』に進みます。

上記のステップ 1 の手順で「新しいハードウェアが見つかりました」ウィンドウが開かない場合、「デバイス マネージャ」リストを調べて、新しいアダプターが存在しているか調べます。存在しない場合は、以下の手順に従って、アダプターを手動で追加します。

### Windows 98 を使ってイーサネット・アダプターのデバイス・ドライバーを手動で追加

1. 「スタート」→「設定」→「コントロール パネル」の順にクリックします。
2. 「コントロール パネル」から、「システム」アイコンをダブルクリックします。
3. 「デバイス マネージャ」タブをクリックします。
4. リスト域で「その他のデバイス」または「ネットワーク アダプタ」をダブルクリックします。
5. 「PCI Ethernet Controller」をダブルクリックします。
6. 「ドライバ」タブをクリックしてから、「ドライバの更新」をクリックします。
7. 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」をクリックして、「次へ」をクリックします。*IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を CD-ROM ドライブに挿



入し (まだ挿入されていない場合)、「ディスク使用」をクリックします。ブラウザのウィンドウが自動的に開く場合は、そのウィンドウを閉じます。

8. 「配布ファイルのコピー元」フィールドに、`e:¥Drivers¥Intel¥w9x` と入力します。ここで、*e* は、CD-ROM ドライブのドライブ名を表します。
9. 指示に従って、デバイス・ドライバーをインストールします。アダプターが追加されると、「ネットワーク アダプタ」リストに表示されます。
10. 「デバイスの選択」ウィンドウで「OK」をクリックします。
11. 「更新ウィザード」が、デバイス・ドライバーを検出したというメッセージを表示します。「次へ」をクリックします。
12. 「完了」をクリックします。
13. 促されたら、コンピューターを再始動します。
14. 1-13 ページの『コンピューターの接続』に進みます。

## Windows 95

Windows 95 インストール CD またはディスクットを用意しておきます。新しいアダプターをインストールするときに、それらを挿入するよう促されます。この手順に従って、Windows 95 にイーサネット・デバイス・ドライバーをインストールします。

1. イーサネット・アダプターをコンピューターに取り付けた後、コンピューターを始動します。Windows 95 はアダプターを PCI イーサネット装置として検出し、「新しいハードウェアが見つかりました」ウィンドウが開きます。Windows 95 のバージョンに応じて、「デバイス ドライバ ウィザード」または「新しいハードウェアが見つかりました」ウィンドウが開きます。

**注:** 「新しいハードウェアが見つかりました」ウィンドウが開かず、Windows 95 が通常通りに始動する場合、デバイス・ドライバーを手動で追加することが必要な場合があります。「Windows 95 を使ってイーサネット・アダプターのデバイス・ドライバーを手動で追加」(1-10 ページの ページ) の指示に従ってください。

2. *IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を CD-ROM ドライブに挿入します (まだ挿入されていない場合)。CD を挿入した後、CD ブラウザー・ウィンドウが開く場合は、そのウィンドウを閉じます。
3. 画面の指示に従って、デバイス・ドライバーをインストールします。アダプターが追加されると、「ネットワーク アダプタ」リストに表示されます。
4. Windows 95 インストール・ディスクのプロンプトに従い、促されたらコンピューターを再始動します。
5. 1-13 ページの『コンピューターの接続』に進みます。

上記のステップ 1 の手順で「新しいハードウェアが見つかりました」ウィンドウが開かない場合、「デバイス マネージャ」リストを調べて、新しいアダプターが存在しているか調べます。存在しない場合は、以下の手順に従って、アダプターを手動で追加します。

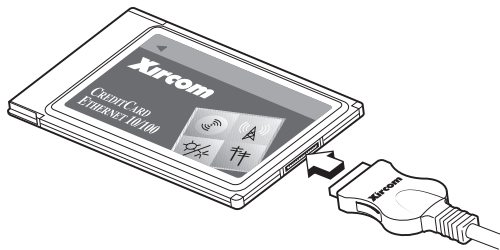
### Windows 95 を使ってイーサネット・アダプターのデバイス・ドライバーを手動で追加

1. 「スタート」→「設定」→「コントロール パネル」の順にクリックします。
2. 「コントロール パネル」から、「システム」アイコンをダブルクリックします。
3. 「デバイス マネージャ」タブをクリックします。
4. リスト域で「その他のドライブ」(疑問符 (?) のアイコン) をダブルクリックします。
5. 「PCI Ethernet Controller」をダブルクリックします。
6. 「ドライバ」タブをクリックしてから、「ドライバの更新」をクリックします。
7. *IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を CD-ROM ドライブに挿入します (まだ挿入されていない場合)。CD を挿入した後、CD ブラウザー・ウィンドウが開く場合は、そのウィンドウを閉じます。
8. 「デバイス ドライバ ウィザード」で「一覧からドライバを選ぶ」をクリックし、「次へ」をクリックします。
9. 「ディスク使用」をクリックします。
10. 「デバイスの選択」ウィンドウで、`e:%Drivers%Intel%w9x` と入力します。ここで、e は、CD-ROM ドライブのドライブ名を表します。「OK」をクリックします。
11. 指示に従って、デバイス・ドライバーをインストールします。アダプターが追加されると、「ネットワーク アダプタ」リストに表示されます。
12. Windows 95 インストール・ディスクのプロンプトに従い、促されたら再始動します。
13. 1-13 ページの『コンピューターの接続』に進みます。

### モバイル・コンピューターへのイーサネット・アダプターの取り付け (PC カード・キット)

以前のコンピューターが、イーサネット・アダプターが付いていないモバイル・コンピューターである場合、次の手順に従って、PC カード・キットに付属のイーサネット PC カード・アダプターを取り付けてください。

1. 次の図に示すように、コンバーター・ケーブルをイーサネット PC カード・アダプターに接続します。



2. コンピューターがまだオンになっていない場合は、電源をオンにし、Windows が始動するのを待ちます。
3. 次の図に示すように、イーサネット PC カードをモバイル・コンピューターの使用可能な PC カード・スロットに挿入します。



PC カード・スロットの位置がわからない場合は、ご使用のモバイル・コンピューターの資料を参照してください。

## モバイル・コンピューターへのイーサネット PC カード・アダプター・デバイス・ドライバーのインストール

以前のコンピューターが Windows XP、Windows 2000、Windows Me、または Windows 98 SE を実行している場合、イーサネット PC カードは自動的に認識され、オペレーティング・システムの始動時にデバイス・ドライバーがインストールされます。促されたら、コンピューターを再始動します。1-13 ページの『コンピューターの接続』に進みます。

**注:** 「新しいネットワーク デバイスがインストールされました。」ウィンドウが開く場合があります (Windows XP のみ)。このウィンドウを閉じてください。

以前のコンピューターが Windows 98 または Windows 95 を実行している場合は、ご使用のオペレーティング・システムについての以下の手順に従ってください。

## Windows 98

この手順に従って、Windows 98 にイーサネット PC カード・アダプターのデバイス・ドライバーをインストールします。

1. まだ稼働していない場合は、Windows 98 を始動します。「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが開きます。
2. *IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を CD-ROM ドライブに挿入します (まだ挿入されていない場合)。ブラウザーのウィンドウが自動的に開く場合は、そのウィンドウを閉じます。
3. 「次へ」をクリックします。
4. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」をクリックし、「次へ」をクリックします。
5. 「**CD-ROM ドライブ**」をクリックし、「次へ」をクリックします。
6. 「次へ」を再度クリックして、表示されているデバイス・ドライバーをインストールします。
7. 「完了」をクリックします。
8. コンピューターを再始動します。
9. 1-13 ページの『コンピューターの接続』に進みます。

## Windows 95

次の手順に従って、Windows 95 にイーサネット PC カード・アダプターのデバイス・ドライバーをインストールします。

1. まだ稼働していない場合は、Windows 95 を始動します。「デバイス ドライバ ウィザード」が開きます。
2. *IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を CD-ROM ドライブに挿入します (まだ挿入されていない場合)。ブラウザーのウィンドウが自動的に開く場合は、そのウィンドウを閉じます。
3. 「次へ」をクリックします。
4. 検出されたデバイス・ドライバーを受け入れ、「完了」をクリックします。追加のファイルについて促されたら、「**OK**」をクリックします。
5. パス `e:\Drivers\Xircom` を入力します。ここで、*e* は、ご使用の CD-ROM ドライブのドライブ名です。
6. コンピューターを再始動するように促されたら、「はい」をクリックします。
7. 1-13 ページの『コンピューターの接続』に進みます。

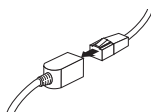
---

## コンピューターの接続

データ・マイグレーションを実行する前に、キットに含まれているクロス・ケーブルを使用して、2 台のコンピューター上のイーサネット・ポートを接続しておく必要があります。2 台のコンピューターを接続する手順は、次のとおりです。

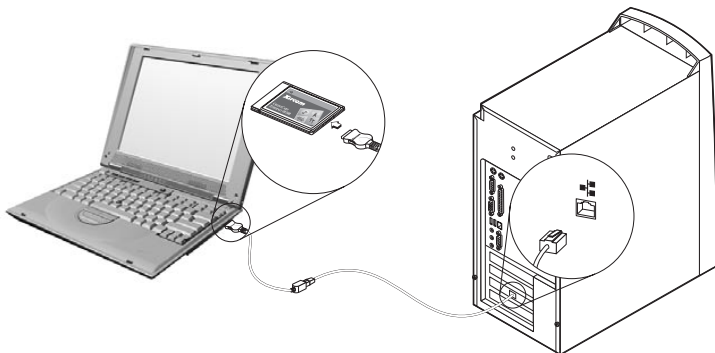
1. クロス・ケーブルの一方の端からのコネクタを以前のコンピューターのイーサネット・ポートに挿入します。

**注:** イーサネット PC カード・アダプターをモバイル・コンピューターに取り付けた場合、クロス・ケーブル上のコネクタを、PC カードに接続されたコンバーター・ケーブルの接続されていない端に挿入する必要があります。次の図を参照してください。



2. ケーブルの反対側の端のコネクタを新しいコンピューターのイーサネット・ポートに挿入します。

次の図は、接続された 2 台のコンピューターの例を示しています。



**注:** この図は、固有な構成を示しています。お使いの構成とは異なる場合があります。たとえば、2 台のモバイル・コンピューターまたは 2 台のデスクトップ・コンピューターを使用することができます。PCI または PC カードのスロットとイーサネット・ポートが、異なる位置に付いている場合があります。

---

## データの移行

新しいコンピューター上のオペレーティング・システムに応じて、マイグレーション処理が異なります。

- Windows 2000、Windows Me、Windows 98、または Windows 95 を実行しているコンピューターにデータを移行しようとする場合は、『Windows 2000、Windows Me、Windows 98、または Windows 95 を実行しているコンピューターへのデータの移行』を参照してください。
- Windows XP を実行しているコンピューターにデータを移行しようとする場合は、1-45 ページの『Windows XP を実行しているコンピューターへのデータの移行』を参照してください。

## Windows 2000、Windows Me、Windows 98、または Windows 95 を実行しているコンピューターへのデータの移行

移行を実行する前に、次のセクションの推奨事項をお読みください。

### 移行前の推奨事項

1. 多くのファイルは、デフォルトで「マイ ドキュメント」フォルダーに保管されます。以前のコンピューターで複数のユーザーを作成した場合は、「マイ ドキュメント」と呼ばれるフォルダーが複数、存在する場合があります。フォルダーを選択して、移行対象のデータを選択するように、IBM データ転送プログラムから求められます。以前のマシン上に複数のユーザーが存在するときに、ユーザーごとに「マイ ドキュメント」フォルダーを転送したい場合は、次の場所を調べて、「マイ ドキュメント」フォルダー（存在する場合）を選択してください（マシン上で使用可能なユーザー・アカウントによって、ユーザー名が異なります）。

#### Windows 2000

c:\Documents and settings\username\My Documents

c:\WINNT40\Profiles\username\personal

#### Windows Me、Windows 98、または Windows 95

c:\Windows\Profiles\username\My Documents

2. 複数のユーザーが存在しているコンピューターから「マイ ドキュメント」フォルダーを移行しようとするときに、新しいコンピューターで同じユーザー名を使用したい場合は、移行を開始する前に、新しいコンピューター上でそのユーザー名を作成しておく必要があります。新しいコンピューターでユーザー名を作成してから移行すると、そのユーザー用の「マイ ドキュメント」フォルダーが、移行前に作成されます。旧マシン上のそのユーザー用の「マイ ドキュメント」フォルダーからデータ・ファイルが移行されると、それらのファイルは、新しいマシン上の「マイドキュメント」フォルダーに正しく収められます。以前のマシンからそのユーザー用の「マイドキュメント」フォルダーを移行した後で、新しいマシン上にユーザー名を作成すると、「マイドキュメント」内のファイルの位置が変わる可能性があります。そのユーザー用の「マイドキュメント」フォルダーは、移行時だけでなく、新しいユーザー名のセットアップ時にも作成します。

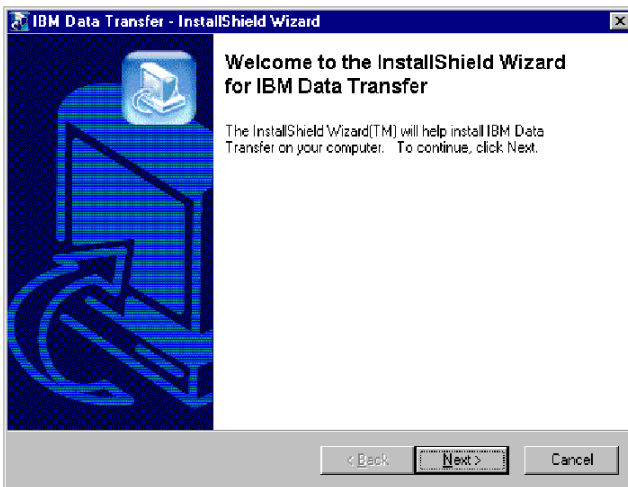
以下の手順に従って、データ・マイグレーションを実行します。

注: ご使用のオペレーティング・システムに付属したオリジナルのディスクレットまたは CD が必要な場合があります。

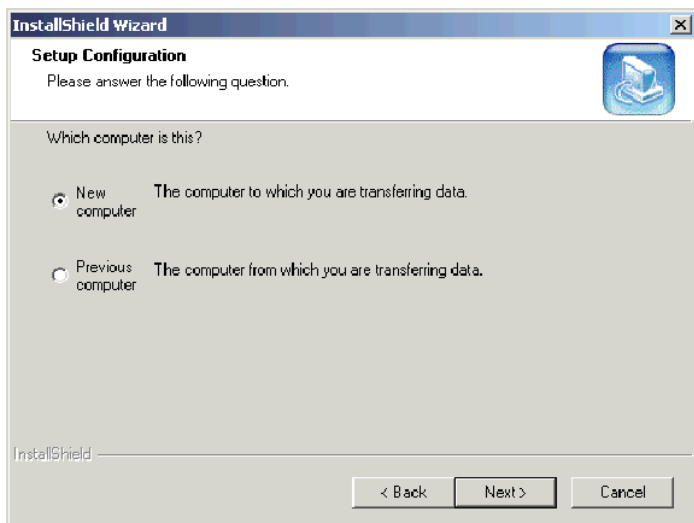
1. 新しいコンピューターが Windows 2000 を実行している場合は、Administrators グループに含まれているユーザー名を使って、新しいコンピューターにログオンします。

注: Windows へのログオン、およびユーザー名が Administrators グループに含まれているかどうかの確認については、英語版ユーザーズ・ガイドの『Appendix A. Troubleshooting, hints, and tips』を参照してください。

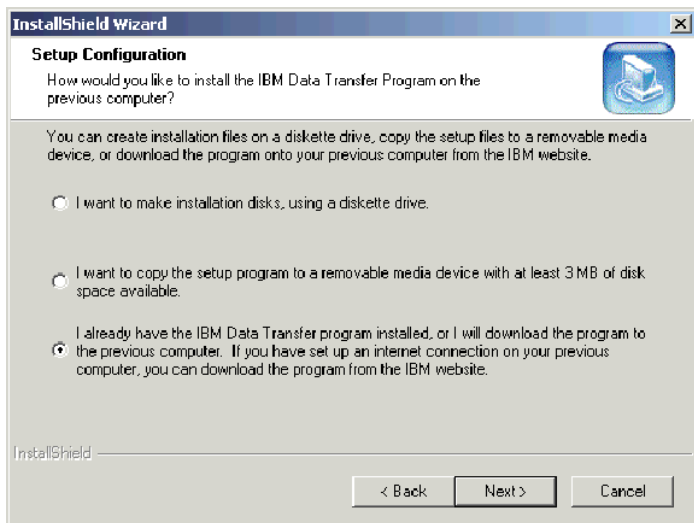
2. *IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を新しいコンピューターの CD-ROM ドライブまたは DVD ドライブに挿入します。
3. ブラウザーのウィンドウが自動的に開かない場合は、「スタート」→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックし、e:\¥1launch.htm と入力します。ここで、e は、CD-ROM ドライブまたは DVD ドライブです。言語ブラウザー・ページで言語を選択またはクリックします。
4. ブラウザーのページの左側で、「**IBM データ転送プログラムのインストール (Install IBM Data Transfer Application)**」をクリックし、IBM データ転送用の自動化された InstallShield プログラムを始動します。
5. 「InstallShield ウィザード (InstallShield Wizard)」ウィンドウが開きます。「次へ」をクリックします。



6. 「構成のセットアップ (Setup Configuration)」ウィンドウで、「新しいコンピューター (New computer)」を選択し、「次へ (Next)」をクリックします。

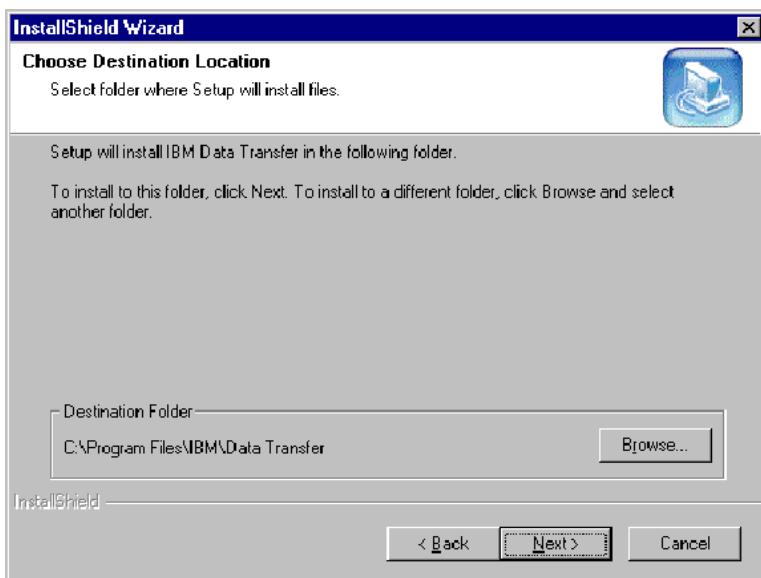


7. 「構成のセットアップ (Setup Configuration)」ウィンドウで、「IBM データ転送プログラムがすでにインストールされている (I already have the IBM Data Transfer program installed)」を選択し、「次へ (Next)」をクリックします。

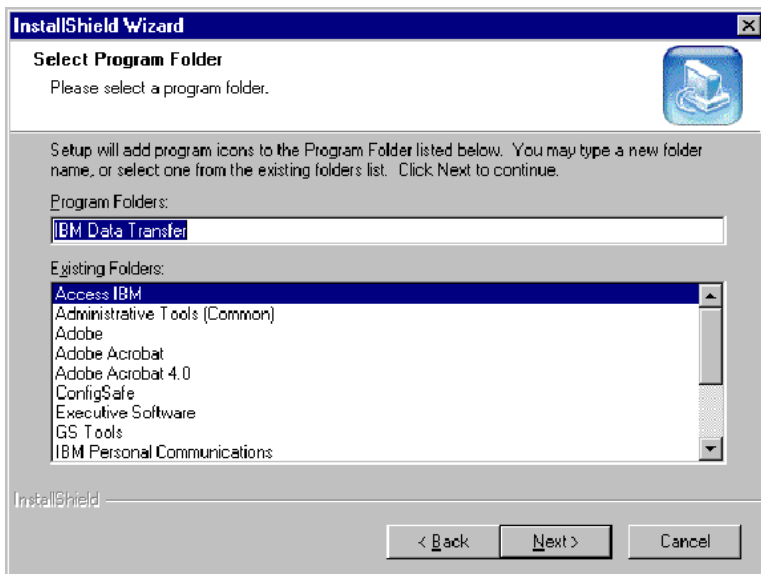




8. 「インストール先の選択 (Choose Destination Location)」ウィンドウで、デフォルトのフォルダーを受け入れ、「次へ (Next)」をクリックします。

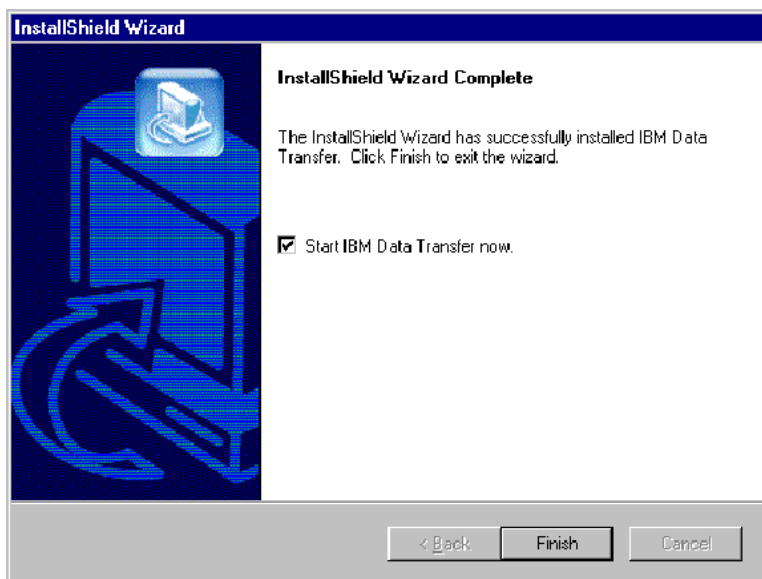


9. 「プログラム フォルダの選択 (Select Program Folder)」ウィンドウで、デフォルトのフォルダーを受け入れ、「次へ (Next)」をクリックします。これで、プログラムがコンピューター上にインストールされます。

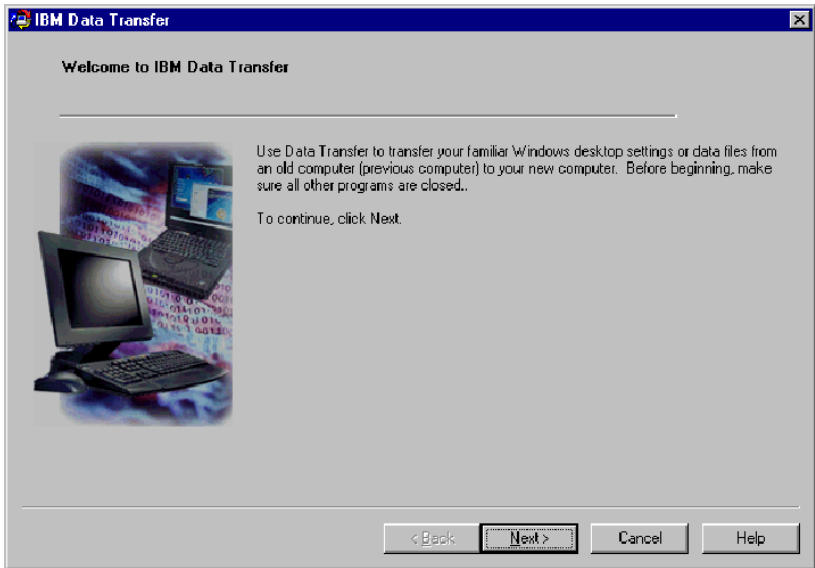


10. 「InstallShield ウィザードの完了 (InstallShield Wizard Complete)」ウィンドウで、「IBM Data Transfer を今スタートします (Start IBM Data Transfer now)」チェック・ボックスが選択されていることを確認してから、「完了 (Finish)」をクリックします。

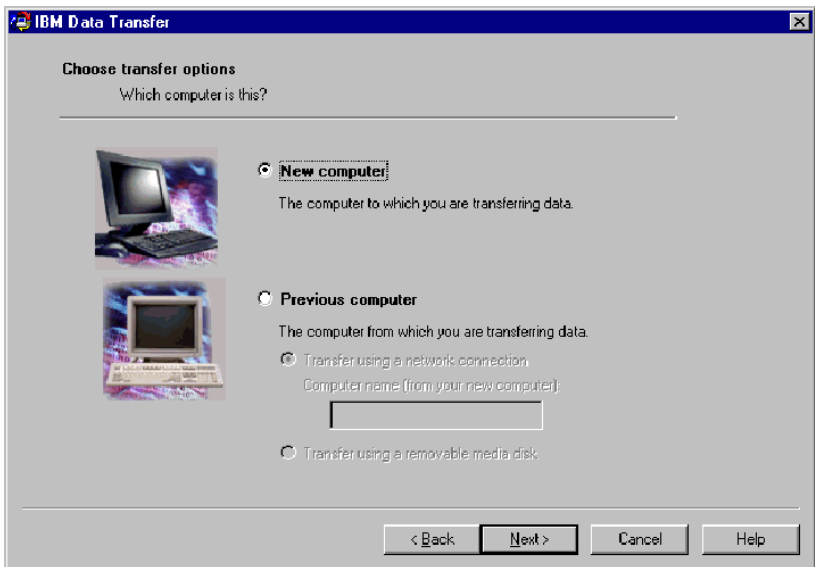
- IBM データ転送ソフトウェアは自動的に始動します。



11. 新しいコンピューター上での下記のウィンドウで、「次へ (Next)」をクリックします。



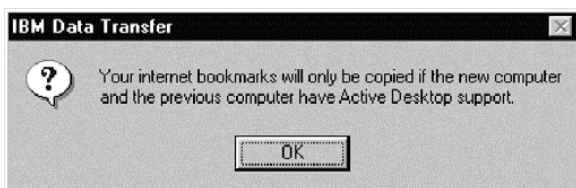
12. 次のウィンドウで、「新しいコンピューター (New computer)」を選択し、「次へ (Next)」をクリックします。



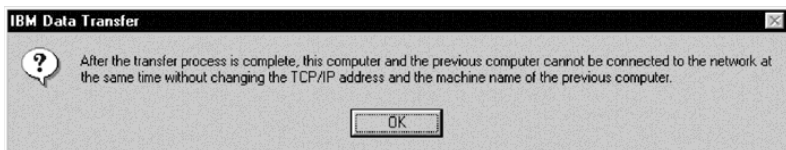
13. 次のウィンドウで、転送オプションを選択し、転送したい設定値を選択します。何が転送されるかについては、各選択項目の下の説明をお読みください。選択された各項目について、その選択の転送についての追加情報が記載されたウィンドウが開きます。

- 「Windows デスクトップの設定 (Windows Desktop Settings)」が選択される場合は、次のウィンドウが開きます。インターネット・ブックマークがコピーされるのは、両方のコンピューターが「アクティブ デスクトップ」サポートをもつ場合のみであることに注意してください。「OK」をクリックします。

注: 「アクティブ デスクトップ」をインストール済みかチェックするには、コンピューター・デスクトップで右クリックします。「アクティブ デスクトップ」がインストールされている場合は、右クリック・メニューで表示されます。



- 「ネットワークの設定 (Network Settings)」が選択される場合、次のウィンドウが開きます。ネットワーク設定が転送される場合、以前のコンピューターの静的 IP アドレスが、新しいコンピューターに移行されることに注意してください。移行後に同じネットワーク上に新しいコンピューターと以前のコンピューターがある場合は、この 2 つのコンピューターが同じ静的 IP アドレスを持つことはできません。したがって、どちらかのコンピューターの IP アドレスの変更が必要になる場合があります。「OK」をクリックします。



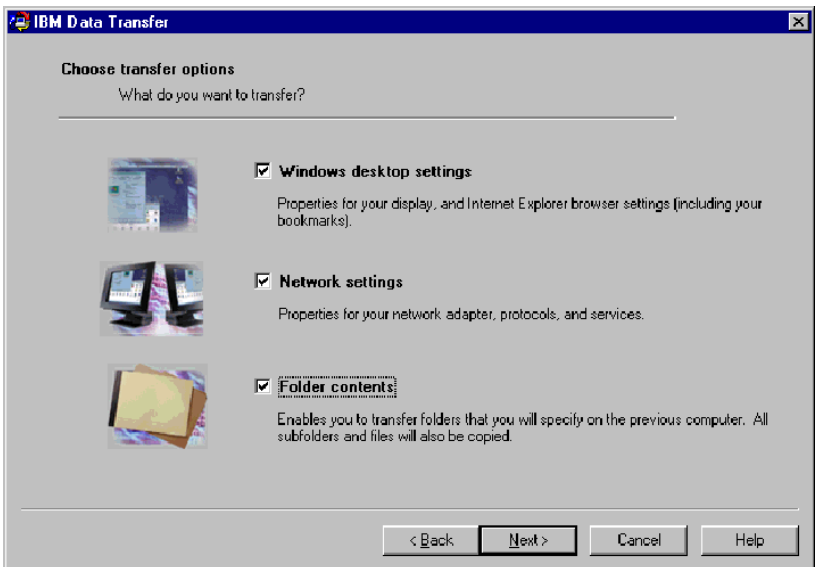
- 「フォルダーの内容 (Folder contents)」が選択される場合は、次のウィンドウが開きます。古いコンピューターから転送されたファイルは、新しいコンピューター上で同じ名前および同じパスをもつファイルに取って代わることに注意してください。たとえば、以前のコンピューターでファイル picture1.bmp を含むパス C:\¥Pictures をもつフォルダーを転送し、新しいコンピューターがパス C:\¥Pictures¥picture1.bmp をもつファイルをすでにもっている場合には、新しいコンピューター上の picture1.bmp ファイルは、以前のコンピューターからの picture1.bmp ファイルによって置き換えられます。

C:\Pictures フォルダを以前のマシンから転送するときに、新しいマシン上に C:\Pictures フォルダがすでにある場合、以前のマシンの Pictures フォルダの内容は、新しいマシン上の Pictures フォルダの内容に追加されます。このキットは、新品の IBM コンピューターにデータを転送するために使用されるためと考えられているので、以前のマシンからのデータ・ファイルによって上書きされることになるようなデータ・ファイルを新しいコンピューターに置かないでください。

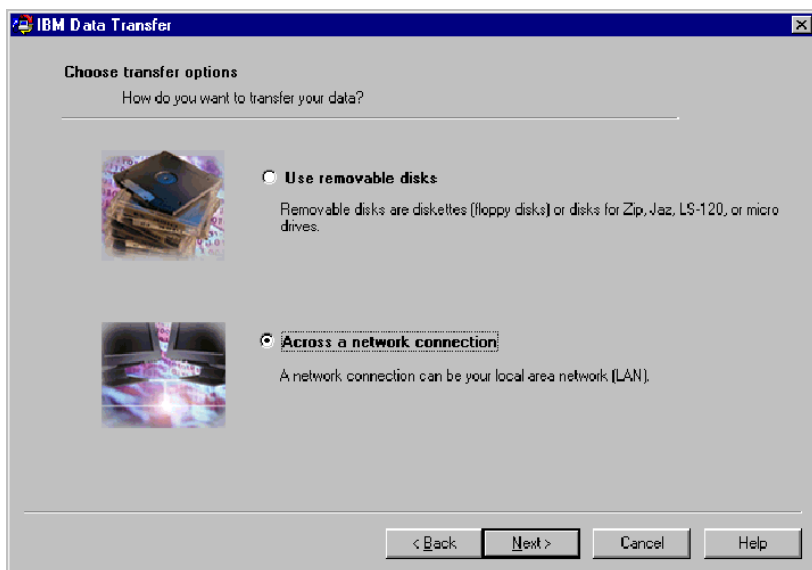
注: 「以前のコンピューターでの IBM データ転送ソフトウェアのインストールと実行」のステップ 17 で、どのフォルダを転送するか選択するように求められます。



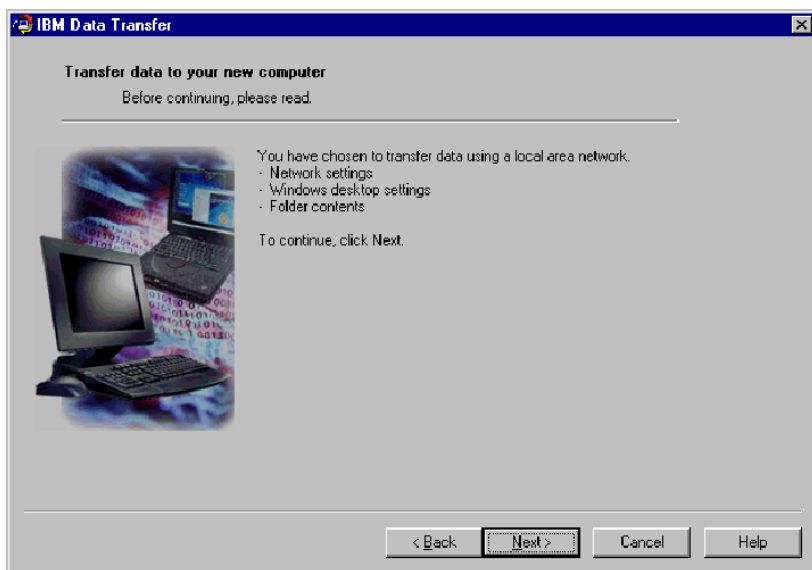
14. 選択を行った後、「次へ (Next)」をクリックします。



15. 次のウィンドウで、「ネットワーク接続 (Across a network connection)」を選択します。「次へ (Next)」をクリックします。



16. 次のウィンドウは、転送するように選択した項目を示しています。「次へ (Next)」をクリックします。

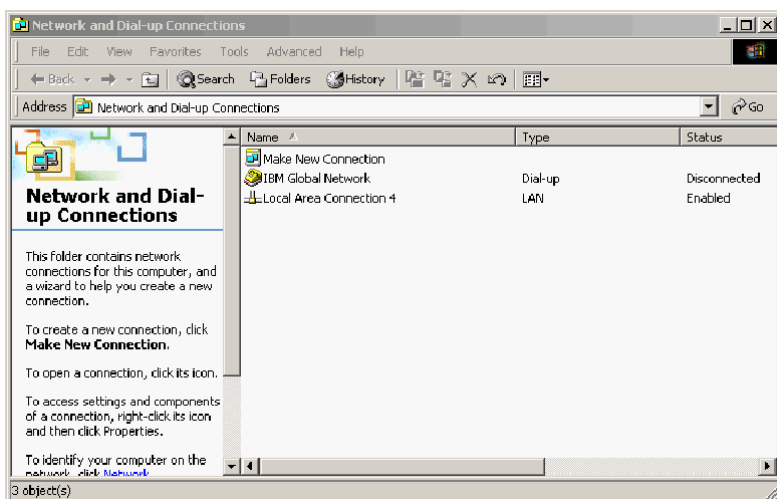


17. すでにインストールされていない場合は、新しいコンピューターにネットワーク・サポートを追加する必要があります。新しいコンピューターに搭載し

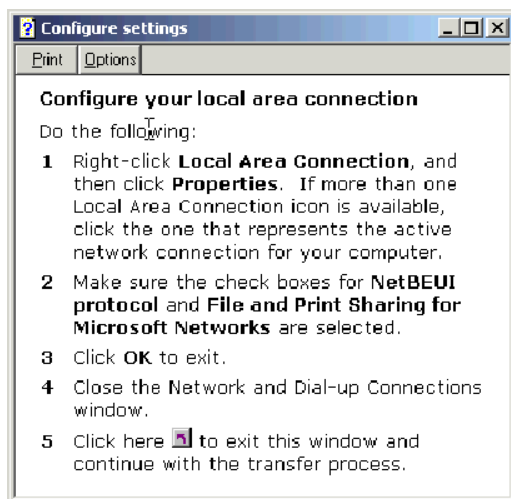
たオペレーティング・システムについての次の手順を使用して、ネットワーク・サポートを検査および追加してください。

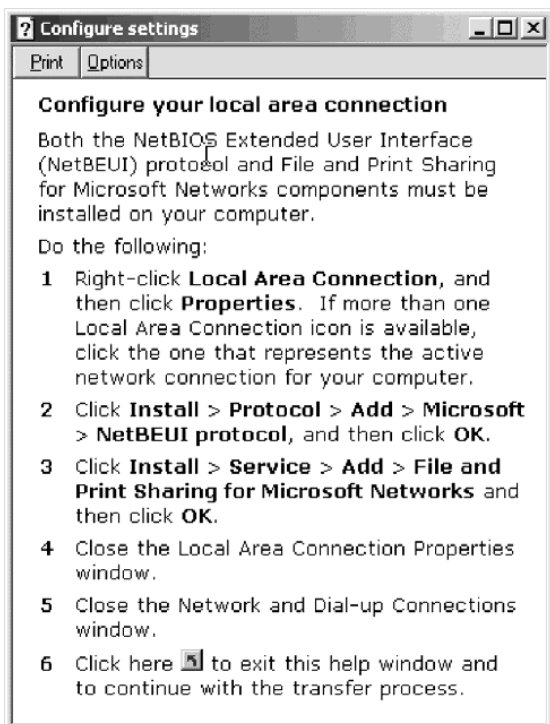
## Windows 2000

- a. 「ネットワークとダイヤルアップ接続」ウィンドウが開きます。

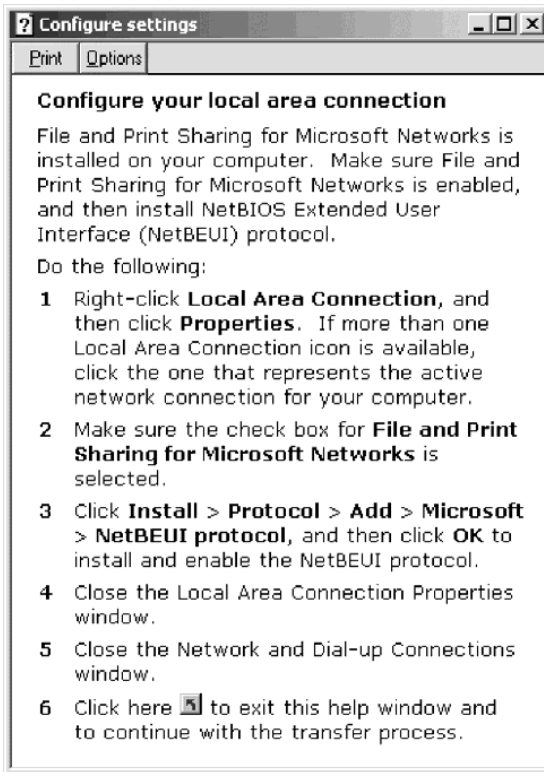


- b. 現行のネットワーク設定に応じて、次の 3 つの「Configure settings」ウィンドウが開きます。「Configure Settings」ウィンドウの手順に従って、新しいコンピューター上で「NetBEUI プロトコル」および「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタの共有」をセットアップします。ステップ 18 に進みます。





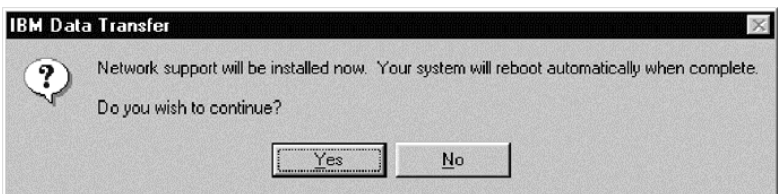




## Windows 95、Windows 98、および Windows Me

- a. 新しいコンピューターにネットワーク・サポートをインストールする必要がある場合は、次のウィンドウが開きます。

注: このウィンドウが表示されない場合は、ステップ 18 に進んでください。ネットワーク・サポートがすでにインストールされています。

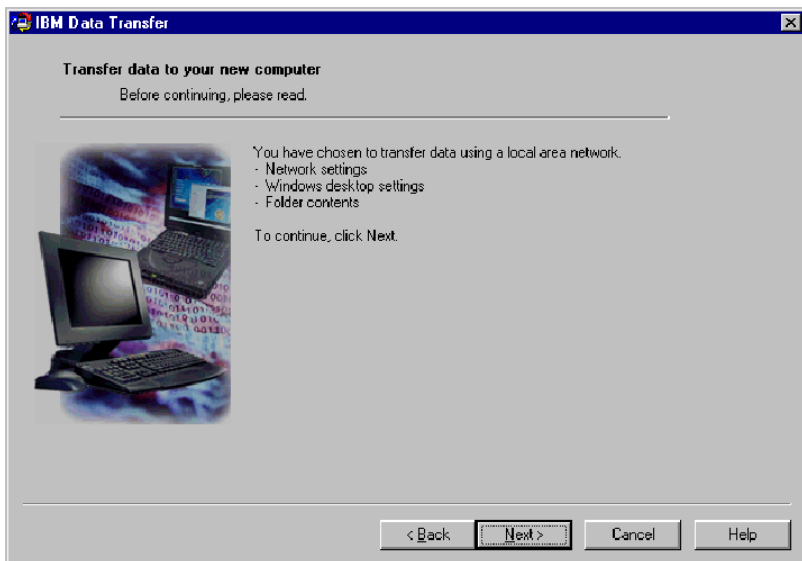


- b. 「はい (Yes)」をクリックすると、ネットワーク・サポートがインストールされます。コンピューターの再始動を求められたら、「はい (Yes)」をクリックして再始動します。

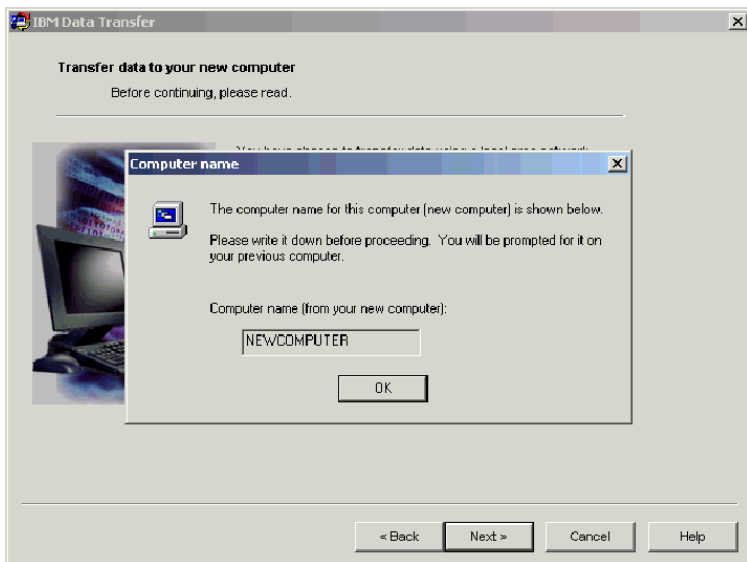
注: Windows がネットワーク・サポートをインストールしているとき、オペレーティング・システムのディスクを挿入するよう促されることがあります。促されたら、オペレーティング・システムのディスクを挿入し、「OK」をクリックします。

注: Windows がネットワーク・サポートをインストールしているとき、複数の「バージョンの競合」ウィンドウが表示される場合があります。競合ウィンドウが開く場合、各ウィンドウで「OK」をクリックして、既存のファイルを保管しておきます。

- c. Windows が再始動すると、このウィンドウが開きます。「次へ (Next)」をクリックします。ステップ 18 に進みます。

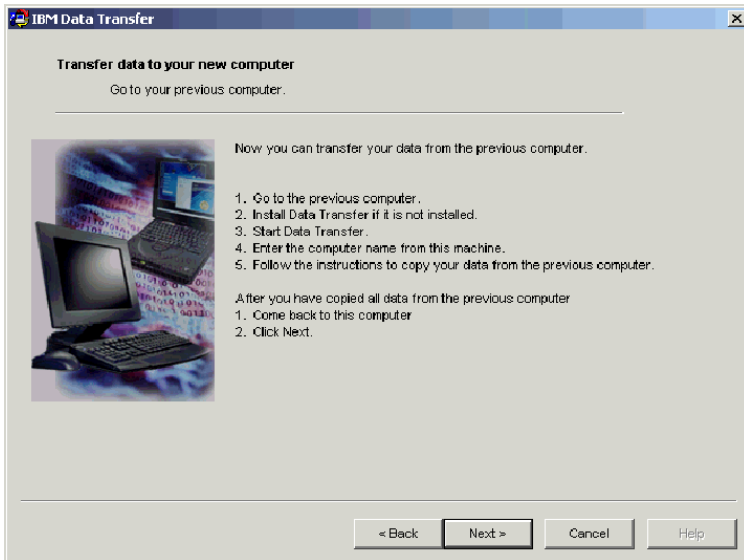


18. 新しいコンピューターの名前を表示するウィンドウが開きます。名前を表示どおり正確に書き留めます。以前のコンピューターのセットアップ時に、それを入力するよう促されます。「OK」をクリックします。



19. 以前のコンピューターに移るように指示する、下記のウィンドウが表示されます。この時点で「次へ (Next)」をクリックしないでください。以前のコンピューターに移って、このウィンドウに表示されている処理を続行しま

す。



20. 『以前のコンピューターでの IBM データ転送ソフトウェアのインストールと実行』に進みます。

### 以前のコンピューターでの IBM データ転送ソフトウェアのインストールと実行

次の手順に従って、IBM データ転送ソフトウェアを以前のコンピューターにインストールし、実行します。

**注:** ご使用のオペレーティング・システムに付属したオリジナルのディスクまたは CD が必要な場合があります。

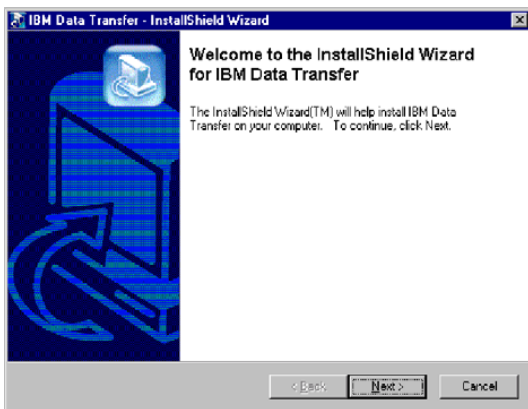
1. 新しいコンピューターが Windows 2000 を実行している場合は、新しいコンピューターにログオンされるときと同じユーザー名およびパスワードを使用して、以前のコンピューターにログオンします。以前のコンピューターが Windows 2000 を実行している場合は、そのユーザー名が、以前のコンピューターの Administrators グループに含まれていなければなりません。

**注:** Windows へのログオン、ユーザー・パスワードの変更、またはユーザーが Administrator グループに含まれているかどうかの確認について詳しくは、英語版ユーザーズ・ガイドの A-3 ページ『Supplemental instructions』を参照してください。

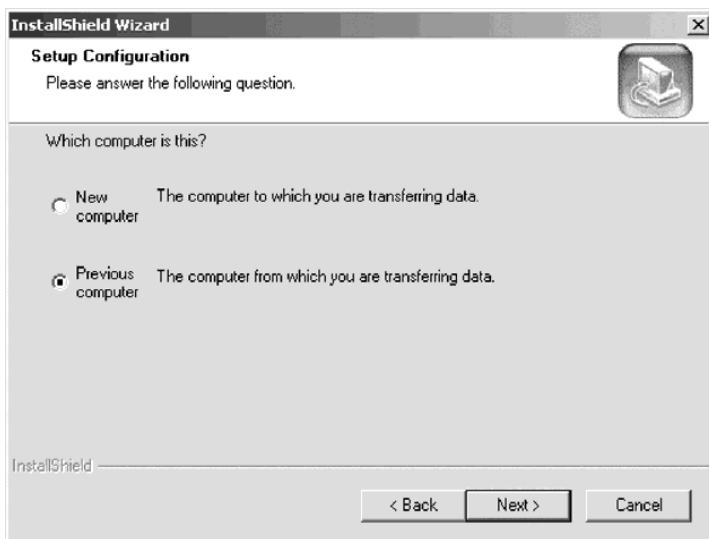
2. *IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を以前のコンピューターの CD ドライブまたは DVD ドライブに挿入します。
3. ブラウザーのウィンドウが自動的に開かない場合は、「スタート」→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックし、e:\¥1launch.htm と入力します。

ここで、e は、CD-ROM ドライブまたは DVD ドライブを表します。言語ブラウザー・ページで言語を選択またはクリックします。

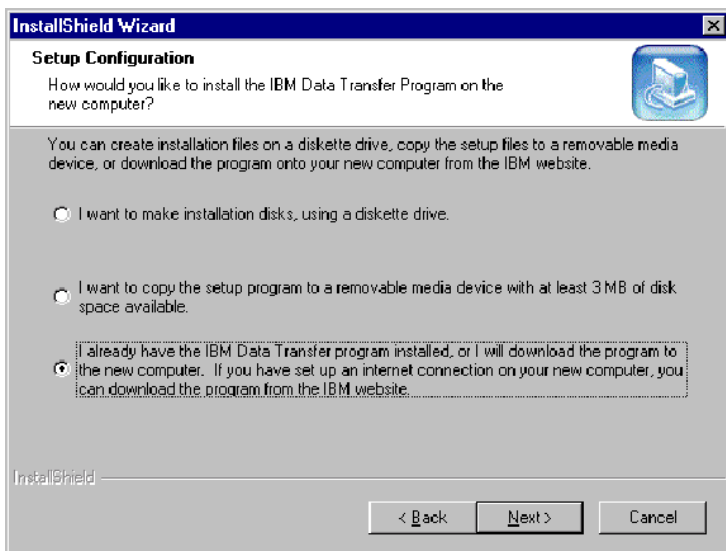
4. ブラウザーのページの左側で、「**IBM データ転送プログラムのインストール (Install IBM Data Transfer Application)**」をクリックし、IBM データ転送用の自動化された InstallShield プログラムを始動します。
5. 「InstallShield ウィザード (InstallShield Wizard)」ウィンドウが開きます。「**次へ (Next)**」をクリックします。



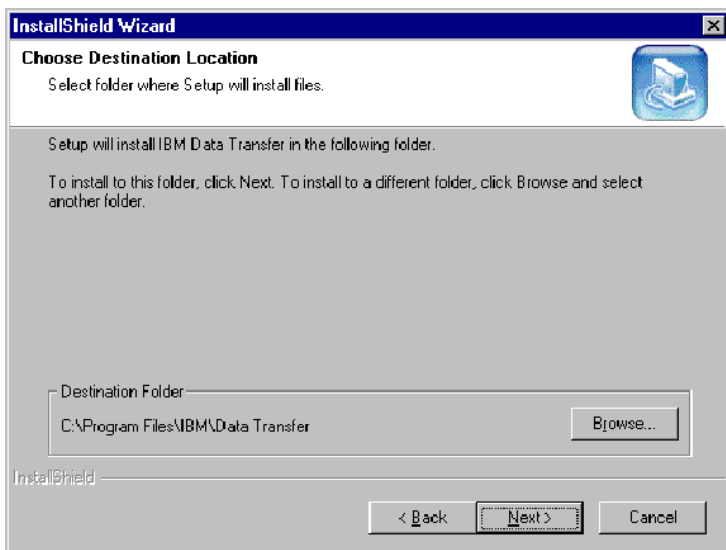
6. 「構成のセットアップ (Setup Configuration)」ウィンドウで、「**以前のコンピューター (Previous computer)**」を選択し、「**次へ (Next)**」をクリックします。



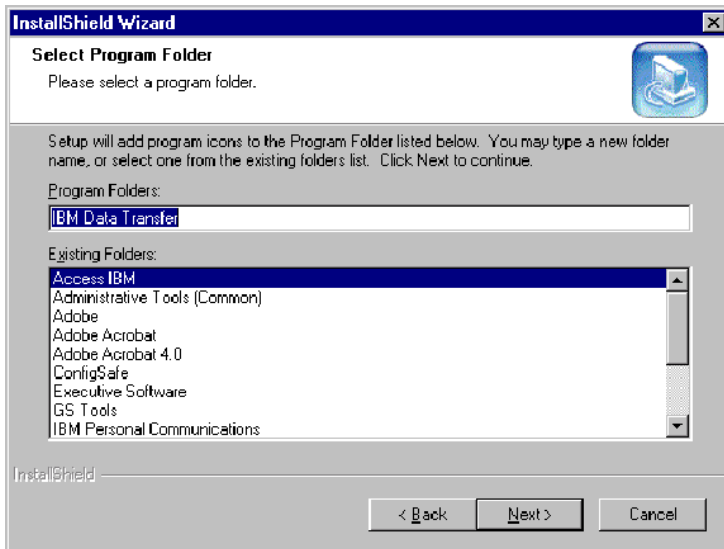
7. 「構成のセットアップ (Setup Configuration)」ウィンドウで、「**IBM データ転送プログラムがすでにインストールされている (I already have the IBM Data Transfer program installed)**」を選択し、「**次へ (Next)**」をクリックします。



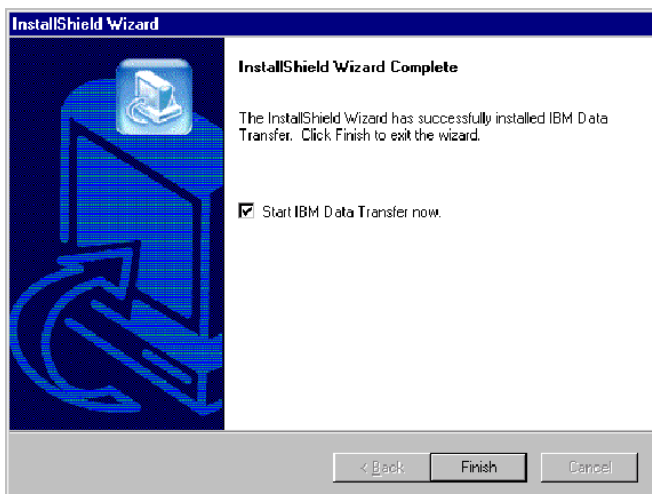
8. 「インストール先の選択 (Choose Destination Location)」ウィンドウで、デフォルトのフォルダーを受け入れた後、「**次へ (Next)**」をクリックします。



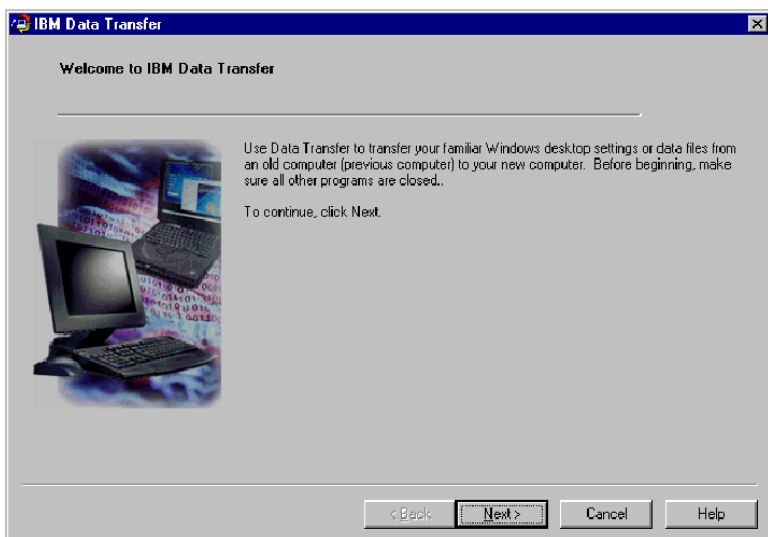
9. 「プログラム フォルダの選択 (Select Program Folder)」ウィンドウで、「次へ (Next)」をクリックします。これで、プログラムが以前のコンピューター上にインストールされます。



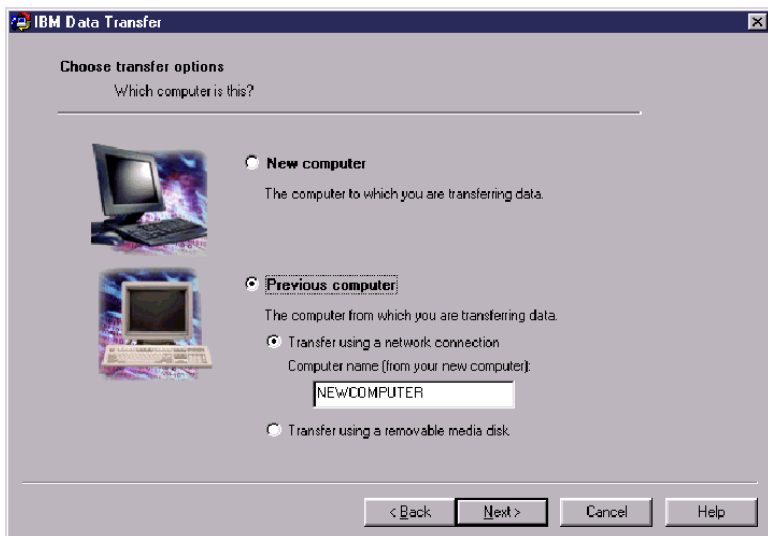
10. 「InstallShield ウィザードの完了 (InstallShield Wizard Complete)」ウィンドウで、「**IBM Data Transfer** を今スタートします (Start IBM Data Transfer now)」チェック・ボックスが選択されていることを確認してから、「完了 (Finish)」をクリックします。
- IBM データ転送ソフトウェアは自動的に始動します。



11. 以前コンピューター上の下記のウィンドウで、「次へ (Next)」をクリックします。



12. 「転送オプションの選択 (Choose Transfer options)」ウィンドウで、「以前のコンピューター (previous computer)」を選択し、次に「ネットワーク接続を使用して転送 (Transfer using a network connection)」を選択します。新しいコンピューターのコンピューター名 (新しいコンピューターからその名前を書き留めておく必要があります) を入力し、「次へ (Next)」をクリックします。

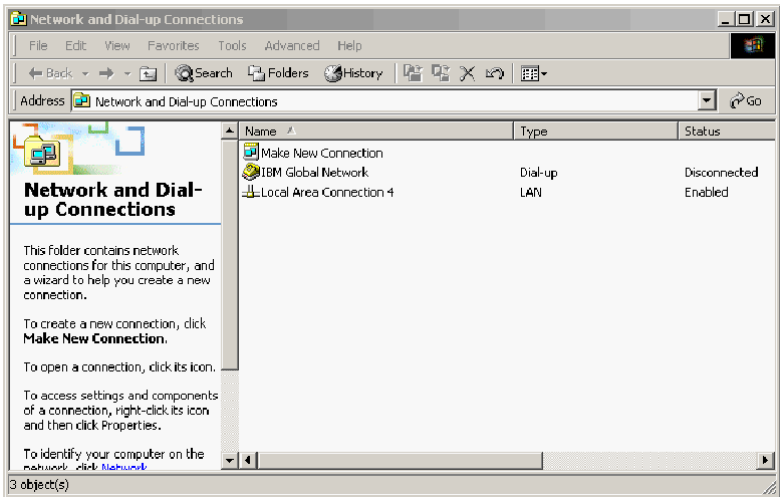




13. まだインストールされていない場合は、以前のコンピューターにネットワーク・サポートを追加する必要があります。ネットワーク・サポートを検査および追加するには、下記の、以前のコンピューター上のオペレーティング・システムの下の手順に従ってください。

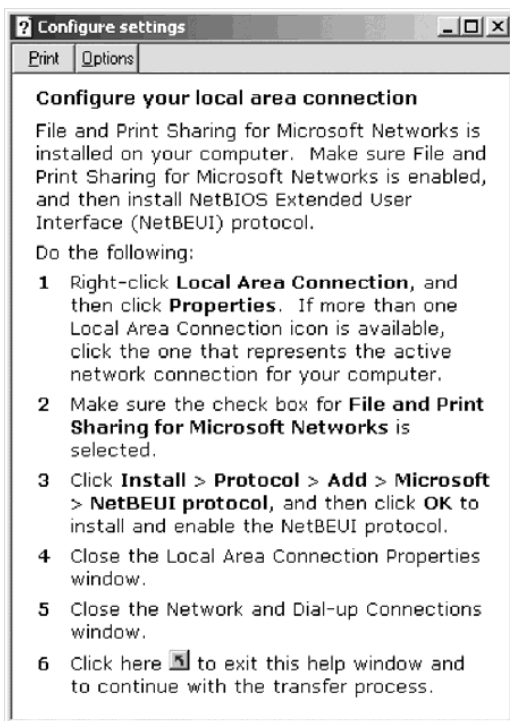
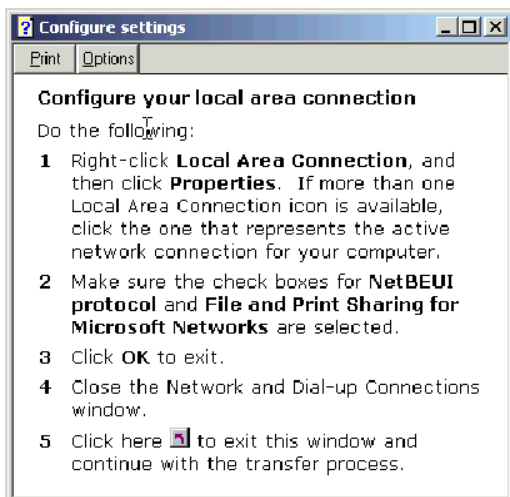
### Windows 2000

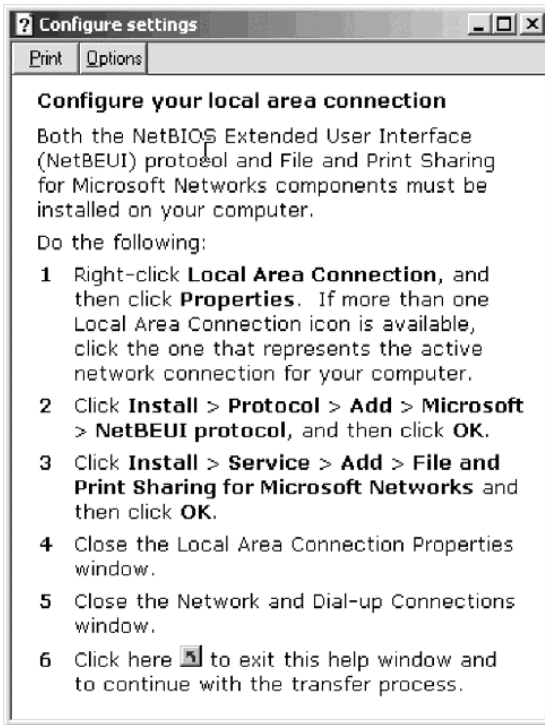
- a. 「ネットワークとダイヤルアップ接続」ウィンドウが開きます。



- b. 現行のネットワーク設定に応じて、次の 3 つの「Configure settings」ウィンドウが開きます。「Configure settings」ウィンドウの手順に従って、以前のコンピューター上で「NetBEUI プロトコル」および「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタの共有」をセットアップ

します。終了したら、ステップ 16 に進みます。

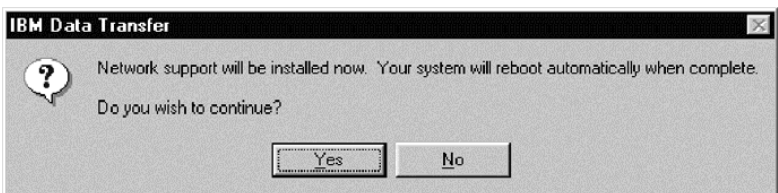




## Windows 95、Windows 98、および Windows Me

- a. ネットワーク・サポートを以前のコンピューターにインストールする必要がある場合は、次のウィンドウが開きます。

注: このウィンドウが表示されない場合は、ステップ 16 に進んでください。ネットワーク・サポートがすでにインストールされています。



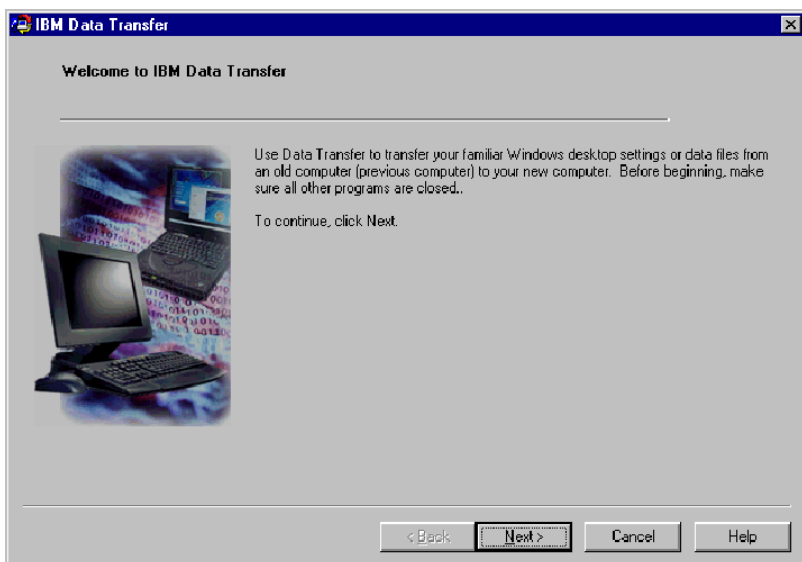
- b. 「はい (Yes)」をクリックすると、ネットワーク・サポートがインストールされます。コンピューターを再始動するように求められたら、「OK」をクリックして再始動します。ステップ 14 に進みます。

注: Windows がネットワーク・サポートをインストールしているときに、オペレーティング・システムのディスクを挿入するよう促されることがあります。促されたら、オペレーティング・システムのディスクを挿入し、「OK」をクリックします。

注: Windows がネットワーク・サポートをインストールしているとき、いくつかの「バージョンの競合」ウィンドウが表示される場合があります。これらのウィンドウのどれかが開く場合、各ウィンドウで「はい (Yes)」をクリックし、既存のファイルを保管しておきます。

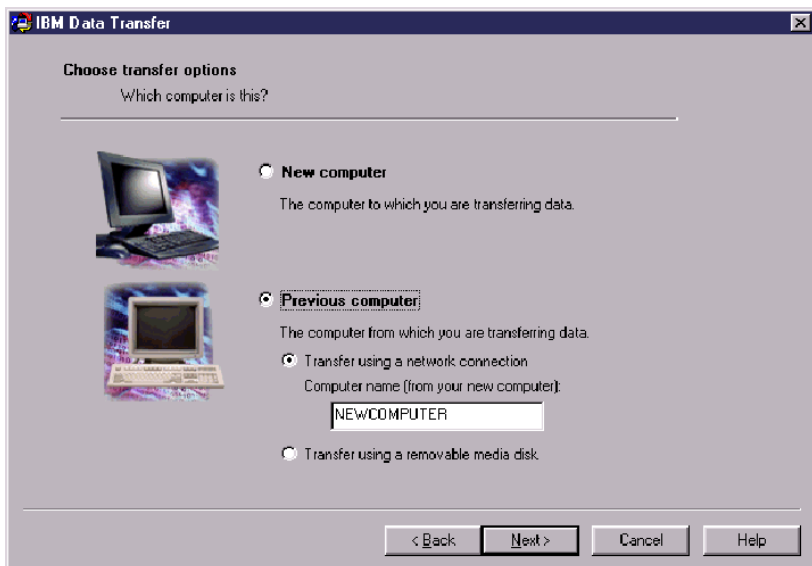
14. Windows が始動すると、アプリケーションはこのウィンドウに戻ります。「次へ (Next)」をクリックします。

注: Windows が再始動するときこのウィンドウが表示されず、コンピューターの名前を入力するよう求めるウィンドウが表示される場合は、ステップ 15 に進みます。



15. 「転送オプションの選択 (Choose Transfer options)」ウィンドウで、「以前のコンピューター (previous computer)」と「ネットワーク接続を使用して転送 (Transfer using a network connection)」が選択されていることを確認します。新しいコンピューターの名前 (新しいコンピューターからこの名前を書き留めておく必要があります) を入力し、「次へ (Next)」をク

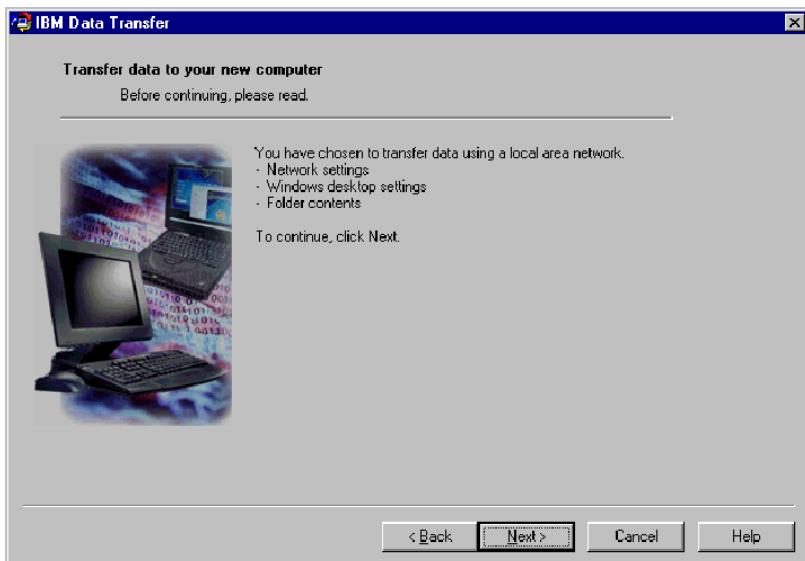
リックします。



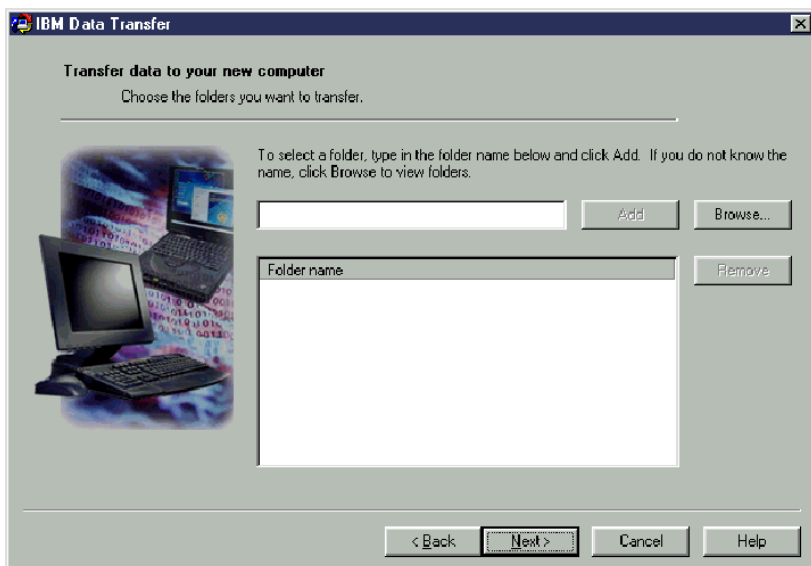
16. ウィンドウに、選択した転送項目が表示されます。「次へ (Next)」をクリックします。

**注:** 次のウィンドウが開かず、エラー・ウィンドウが開く場合、以前のコンピューターは新しいコンピューターに接続できません。エラー・ウィンドウの手順に従って、接続の問題を訂正します。特定エラーのトラブルシューティングのヒントについては、英語版ユーザーズ・ガイド

の A-1 ページの『Troubleshooting』を参照してください。

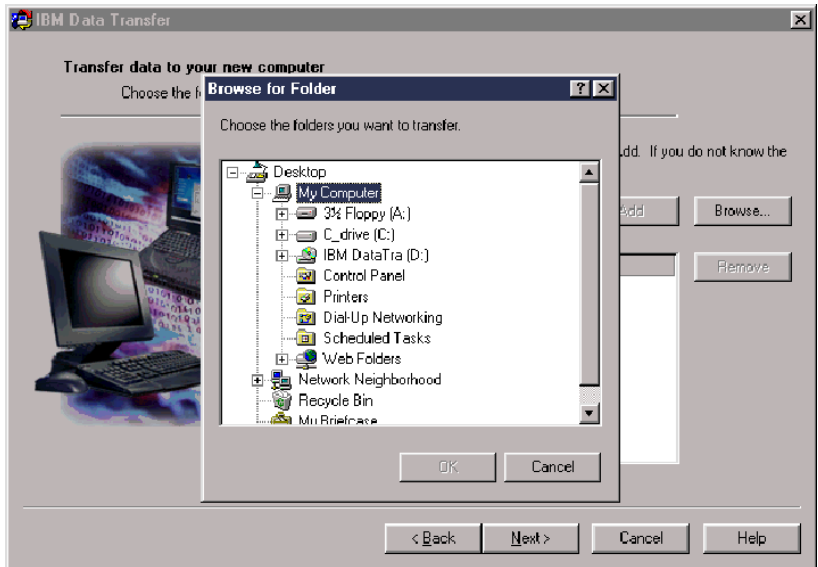


17. 次のウィンドウでは、転送されるフォルダーを選択できます。最初のボックスにフォルダーのパスを入力し、「追加 (Add)」をクリックするか、「参照 (Browse)」をクリックしてフォルダーを探します。



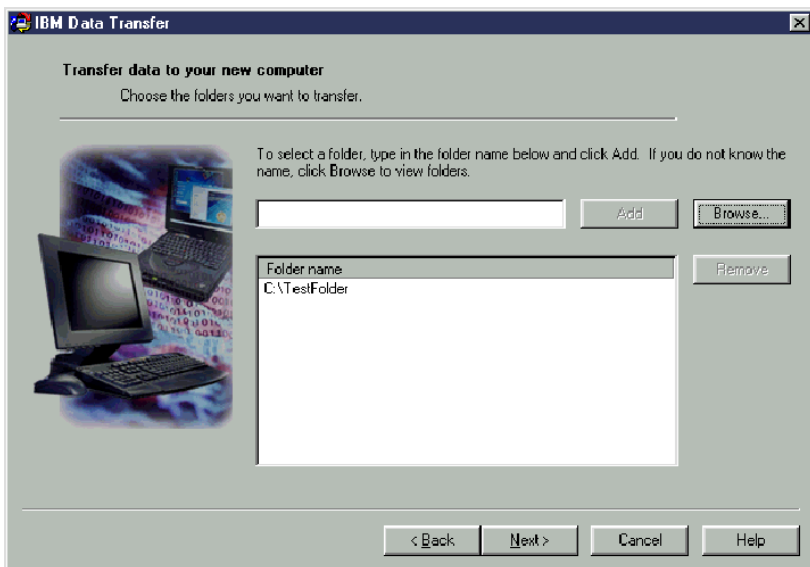
18. 「参照 (Browse)」をクリックした場合、転送されるフォルダーを選択できるウィンドウが表示されます。フォルダーを選択し、「OK」をクリックし

まず。転送したい追加のフォルダーごとに、繰り返します。選択されたフォルダーごとに、すべてのファイル、およびそのフォルダーの下のすべてのサブフォルダーが転送されます。

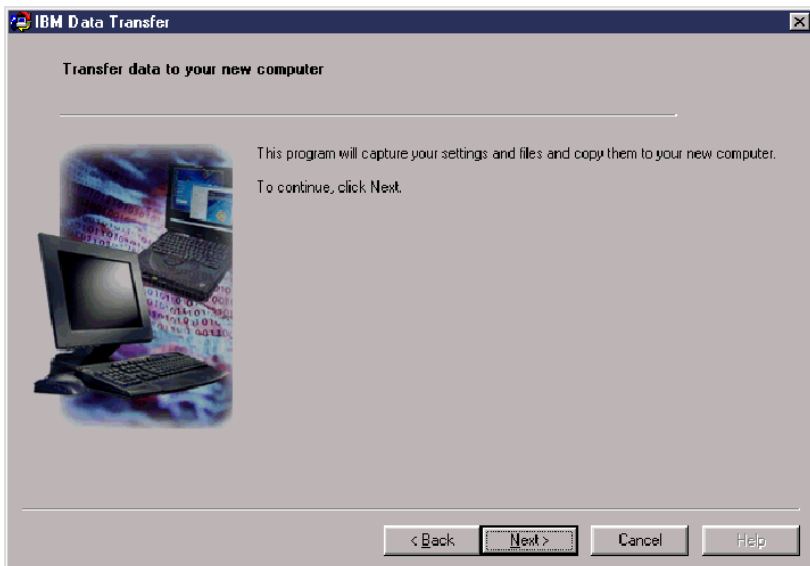


19. プログラムは、フォルダーを一番下のボックスに追加します。転送するフォルダーをすべて選択し終わったら、「次へ (Next)」をクリックします。

**注:** IBM データ転送ソフトウェアは、ソフトウェア・アプリケーションのマイグレーションには使用できず、データ・ファイルのみのマイグレーションに使用できます。



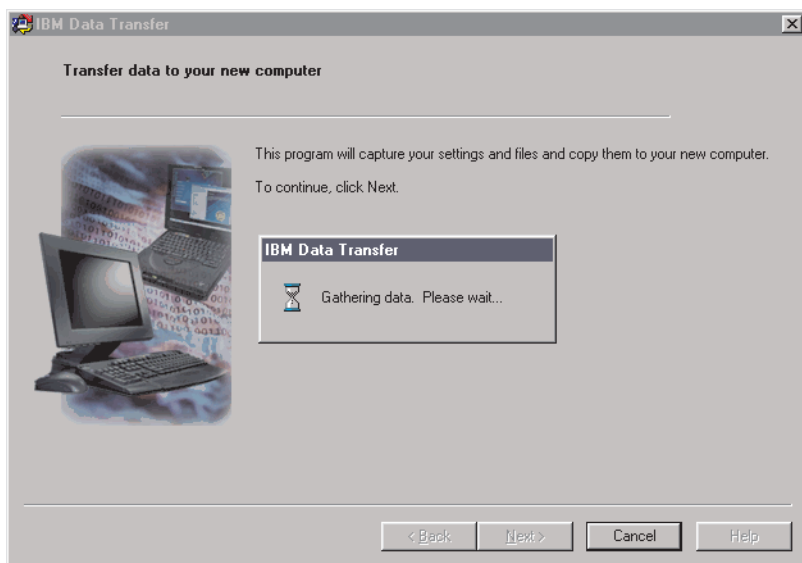
20. 次のウィンドウで、「次へ (Next)」をクリックします。



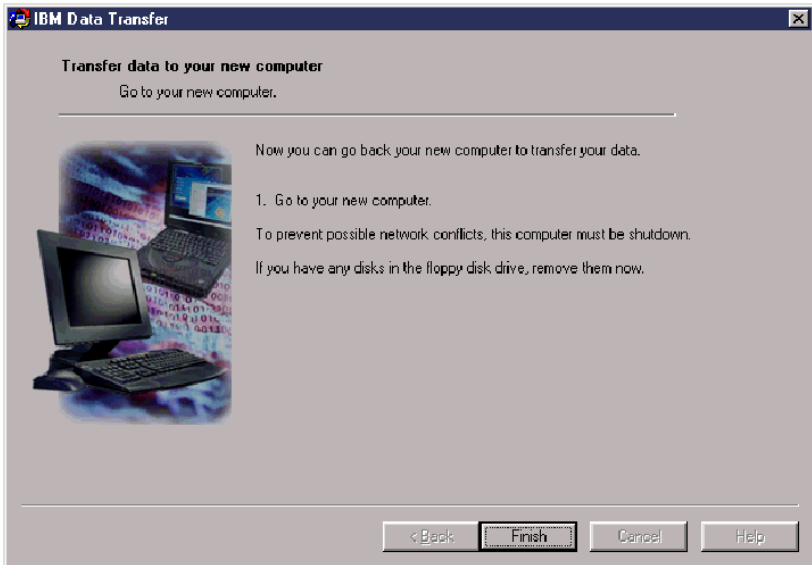
21. プログラムが転送を開始します。この処理は、転送中のデータの量に応じて、少し時間がかかります。処理を実行させ、処理中は他のプログラムを実行しないでください。



注: 以前のコンピューターには、一度に転送されるデータの量に等しい、空きハード・ディスク・スペースが必要です。それより大きい量のデータを転送したい場合は、何回か転送を実行することもできます。ハード・ディスクの空きスペースを調べたい場合は、「マイ コンピュータ」アイコンをダブルクリックし、「ハードディスク ドライブ」を右クリックして、「プロパティ」を選択してください。ハード・ディスクの「プロパティ」ウィンドウは、空きスペースの量を表示します。



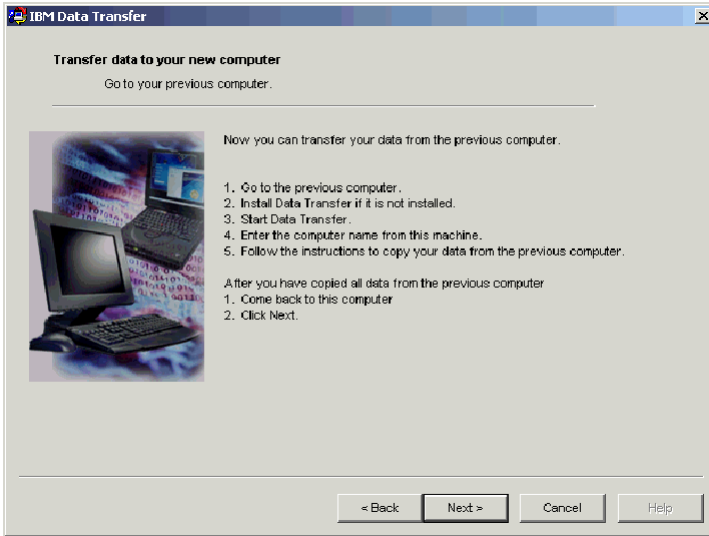
22. この部分の転送処理が完了したら、以前のコンピューター上に新しいウィンドウが表示されます。「完了 (**Finish**)」をクリックします。これで、以前のコンピューターが再始動します。コンピューターが再始動したら、以前のコンピューターのイーサネット・ポートからクロス・ケーブルを切り離します。



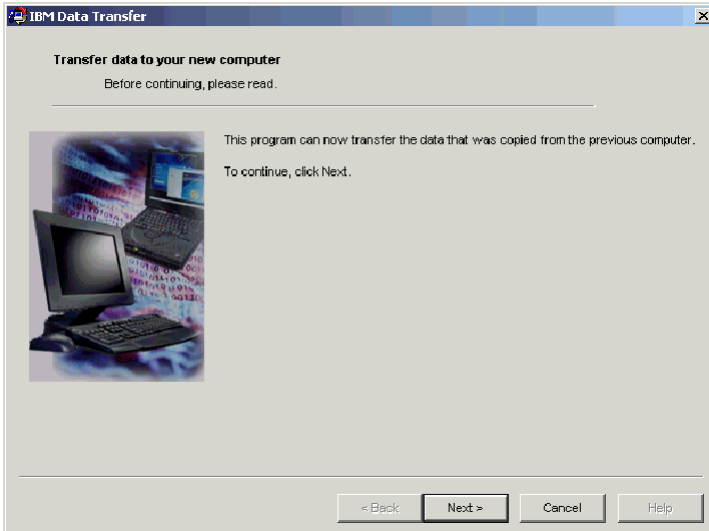
23. 新しいコンピューターに戻り、1-43 ページの『新しいコンピューターでのデータ・マイグレーション処理の続行』を参照します。

## 新しいコンピューターでのデータ・マイグレーション処理の続行

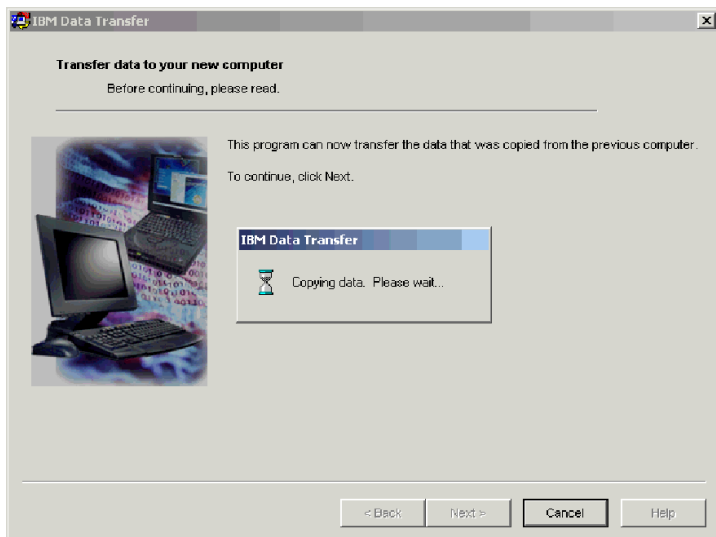
1. 新しいコンピューター上に、次のウィンドウがまだ開いているはずです。「次へ (Next)」をクリックして、転送処理を進めます。



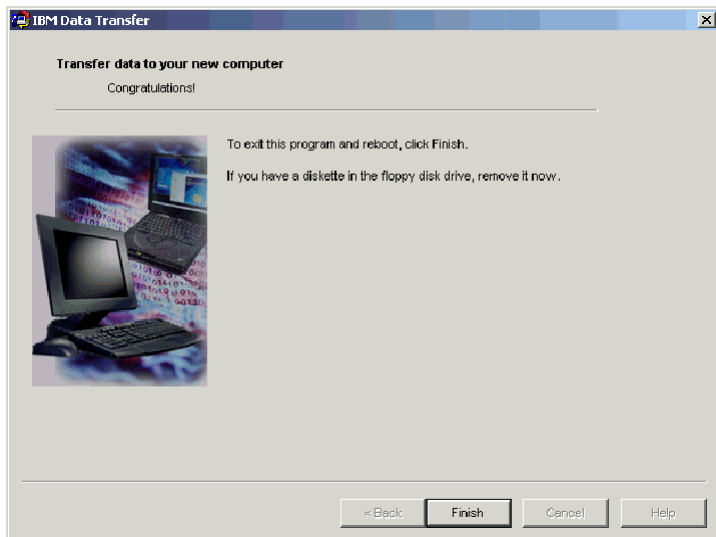
2. 次のウィンドウで「次へ (Next)」をクリックします。



3. ボックス付きのウィンドウに、データのコピー中であることが表示されます。しばらく待ってください。プログラムは転送を終了します。この処理は、転送中のデータの量に応じて、少し時間がかかります。処理中は他のプログラムを実行しないでください。



4. 転送が完了したら、次のウィンドウが表示されます。「完了 (Finish)」をクリックします。新しいコンピューターが再始動します。



5. ファイルとプリンタの共有が使用不可になっているかどうか確認します。使用不可になっていない場合は、使用不可にします。ファイルとプリンタの共有の確認および使用不可にする方法については、英語版ユーザーズ・ガイドの A-7 ページの『Disabling file and print sharing』を参照してください。

データおよび設定がすべて転送されます。以前のコンピューターで転送されるように選択されたフォルダーは、新しいコンピューターの同じパスに入っています。

たとえば、前のコンピューターからフォルダー C:\My Documents\Pictures を転送した場合は、「Pictures」のコンテンツは、新しいコンピューターの C:\My Documents\Pictures フォルダーに入ります。

「Pictures」フォルダーが新しいコンピューターにまだ存在していなかった場合は、転送時に作成されます。以前のコンピューター上のドライブからフォルダーを転送する場合、フォルダーは以前のコンピューター上の C: ドライブ上の同じパスに入ります。たとえば、「D:\Temp\Apps」フォルダーを以前のコンピューターから転送する場合、「Apps」フォルダーのコンテンツは、新しいコンピューター上の「C:\Temp\Apps」フォルダーに入っているはずで

6. 1-59 ページの『移行後の推奨事項』を参照します。

## Windows XP を実行しているコンピューターへのデータの移行

この時点で、新しいコンピューターと旧コンピューターには、イーサネット・アダプターが取り付けられ、キットに付属のクロス・ケーブルで接続されているはずで

す。Windows XP へのデータ・マイグレーションを実行するには、このセクションの手順に従ってください。

Windows XP にデータを移行するには、Windows XP オペレーティング・システムに組み込まれている「ファイルと設定の転送ウィザード」を使用します。転送される設定のリストについては、以下のリストを参照してください。

- Internet Explorer の設定
- Outlook Express の設定とストア
- Outlook の設定とストア
- ダイアルアップ接続
- 電話とモデムのオプション
- アクセス可能性
- スクリーン・セーバーの選択
- フォント
- フォルダー・オプション
- タスクバーの設定
- マウスとキーボードの設定
- サウンドの設定地域のオプション
- Office の設定

- ネットワーク・ドライブとプリンター
- デスクトップ・フォルダー
- 「マイ ドキュメント」 フォルダー
- 「My Pictures」 フォルダー
- 「お気に入り」 フォルダー
- 「Cookies」 フォルダー

**注:** Windows XP へのデータ・マイグレーションを実行するには、次のどちらかが必要です。

- 新しいコンピューターと以前のコンピューターに装備されているディスクレット・ドライブ、またはこれらのコンピューターに接続可能なディスクレット・ドライブ、およびブランクのフォーマット済みディスクレット
- 以前のコンピューターの CD-ROM ドライブ、および Windows XP オペレーティング・システム CD

データ・マイグレーションを実行する前に、次のログオン手順を実行してください。

- Administrators グループに含まれている名前を使って、新しいコンピューターにログオンします。
- 以前のコンピューターが Windows XP または Windows 2000 を実行している場合は、Administrators グループに含まれているユーザー名を使って、以前のコンピューターにログオンします。
- コンピューターへのログオンについて詳しくは、英語版ユーザーズ・ガイドの A-3 ページの『Supplemental instructions』を参照してください。

Windows XP への移行を実行するには、まず、以前のコンピューターと新しいコンピューター間の接続を可能にするために、これらのコンピューター上で IP 設定値と DNS 設定値をセットアップする必要があります。下記の「IP および DNS 構成のセットアップ」の説明を参照してください。

## IP および DNS 構成のセットアップ

Windows 95 から Windows XP に移行しようとする場合は、1-48 ページの『Windows 95 からの移行用の IP および DNS 構成のセットアップ』に進んでください。

Windows XP、Windows 2000、Windows Me、または Windows 98 からの移行を開始する前に、以前のコンピューターと新しいコンピューターの両方で、IP および DNS の自動構成を使用可能にしておく必要があります。両方のコンピューターに IP および DNS 設定値を構成するには、該当するオペレーティング・システムを参照してください。次に、1-50 ページの『Windows XP へのデータ・マイグレーションの開始 (サポートされているすべてのオペレーティング・システムから)』に進みます。

注: IP と DNS の現在の設定値が、下記の説明で設定する値と異なる場合は、現在の設定値を書き留めておき、移行後にその値を置き換えることができます。

### Windows XP

1. 「スタート」→「コントロール パネル」→「ネットワークとインターネット 接続」の順にクリックします。
2. 「コントロール パネルを進んで実行します」アイコンの下で、「ネットワーク 接続」を選択します。
3. 「ローカル エリア接続」をダブルクリックし、「インターネット プロトコル (TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。
4. 「IP アドレスを自動的に取得する」および「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」が選択されていることを確認します。

### Windows 2000

1. 「スタート」→「設定」→「コントロール パネル」の順にクリックします。
2. 「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックします。
3. 「ローカル エリア接続」をダブルクリックします。
4. 「インターネット プロトコル (TCP/IP)」を選択し、次に「プロパティ」をクリックします。
5. まだ選択していない場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」を選択します。
6. まだ選択していない場合は、「DNS サーバのアドレスを自動的に取得する」を選択します。
7. 「OK」をクリックし、コンピューターを再始動します。

### Windows Me および Windows 98

1. 「スタート」→「設定」→「コントロール パネル」の順にクリックします。
2. 「ネットワーク」をダブルクリックします。
3. 「ネットワーク」ウィンドウが開きます。「ネットワーク」ウィンドウの「ネットワークの設定」タブに、取り付け済みのネットワーク・コンポーネントがボックス内に表示されます。PCI イーサネット・アダプターを取り付けた場合は「TCP/IP - Intel pro/100 S Desktop Adapter」を選択し、PC カード・イーサネット・アダプターを取り付けた場合は「TCP/IP - Xircom Ethernet Adapter 10/100」を選択します。

注: 旧コンピューターにすでにイーサネット・アダプターが取り付けられている場合は、既存のイーサネット・アダプターに対応する TCP/IP コンポーネントを選択してください。

4. 「プロパティ」をクリックし、次に「IP アドレス」タブを選択します。
5. 「IP アドレスを指定」を選択します。IP アドレスに 192.168.1.1 と入力し、サブネット マスクに 255.255.255.0 と入力します。

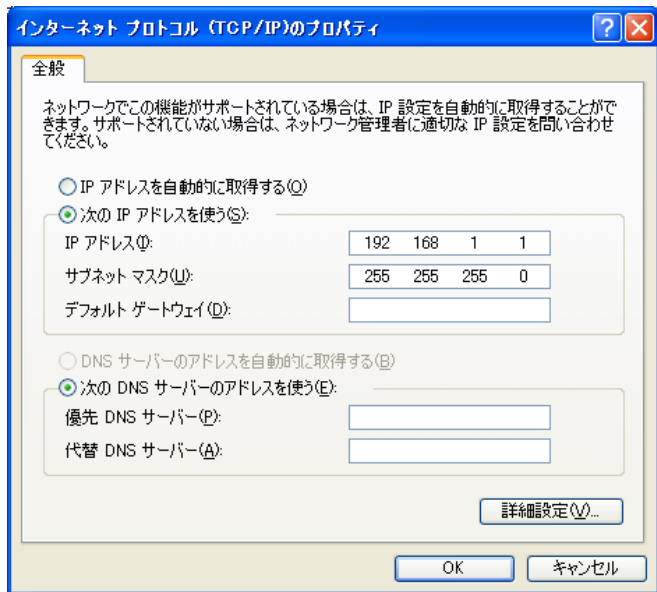
6. 「DNS を使わない」を選択します。
7. 「OK」をクリックし、コンピューターを再始動します。

## Windows 95 からの移行用の IP および DNS 構成のセットアップ

Windows 95 から Windows XP への移行を開始する前に、以前のコンピューターと新しいコンピューターの両方に、IP アドレスを指定し、DNS 設定値を設定しておく必要があります。Windows XP (新しいコンピューター) と Windows 95 (以前のコンピューター) に対して、下記のセクションの指示を実行してください。

### Windows XP

1. 「スタート」をクリックし、次に「コントロール パネル」を選択します。
2. 「ネットワークとインターネット接続」を選択します。
3. 「コントロール パネルを選んで実行します」アイコンの下で、「ネットワーク接続」を選択します。
4. 「ローカル エリア接続」をダブルクリックし、「インターネット プロトコル (TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。
5. 「次の IP アドレス」を選択します。IP アドレスに 192.168.1.1 と入力し、サブネット マスクに 255.255.255.0 と入力します。



6. DNS アドレスの設定値がブランクであることを確認します。
7. 「OK」をクリックし、コンピューターを再始動します。



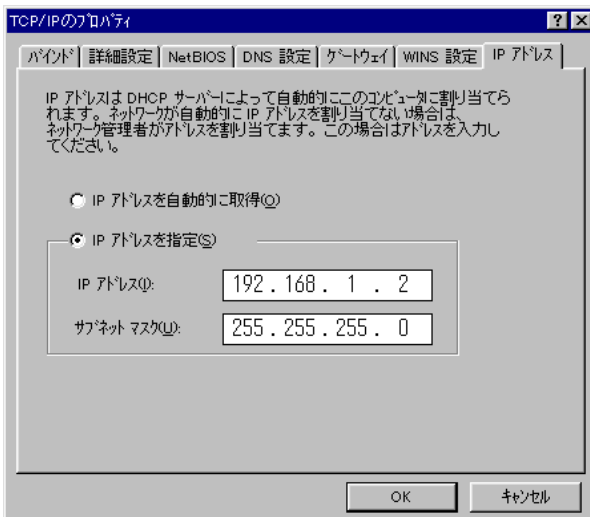
注: IP と DNS の現在の設定値が、下記の指示で設定する値と異なる場合は、現在の設定値を書き留めておき、移行後にその値を置き換えることができます。

## Windows 95

1. 「スタート」→「設定」→「コントロール パネル」の順にクリックします。
2. 「ネットワーク」をダブルクリックします。
3. 「ネットワーク」ウィンドウが開きます。「ネットワーク」ウィンドウの「ネットワークの設定」タブに、取り付け済みのネットワーク・コンポーネントがボックス内に表示されます。PCI イーサネット・アダプターを取り付けた場合は「TCP/IP - Intel pro/100 S Desktop Adapter」を選択し、PC カード・イーサネット・アダプターを取り付けた場合は「TCP/IP - Xircom Ethernet Adapter 10/100」を選択します。

注: 旧コンピューターにすでにイーサネット・アダプターが取り付けられている場合は、既存のイーサネット・アダプターに対応する TCP/IP コンポーネントを選択してください。

4. 「プロパティ」をクリックし、次に「IP アドレス」タブを選択します。
5. 「IP アドレスを指定」を選択します。IP アドレスのボックスに 192.168.1.1 と入力し、サブネット マスクに 255.255.255.0 と入力します。



6. 「DNS 設定」タブを選択し、「DNS を使わない」を選択し、次に「OK」をクリックします。



7. コンピューターを再起動します。

## Windows XP へのデータ・マイグレーションの開始 (サポートされているすべてのオペレーティング・システムから)

移行を実行する前に、次のセクションの推奨事項をお読みください。

### 移行前の推奨事項

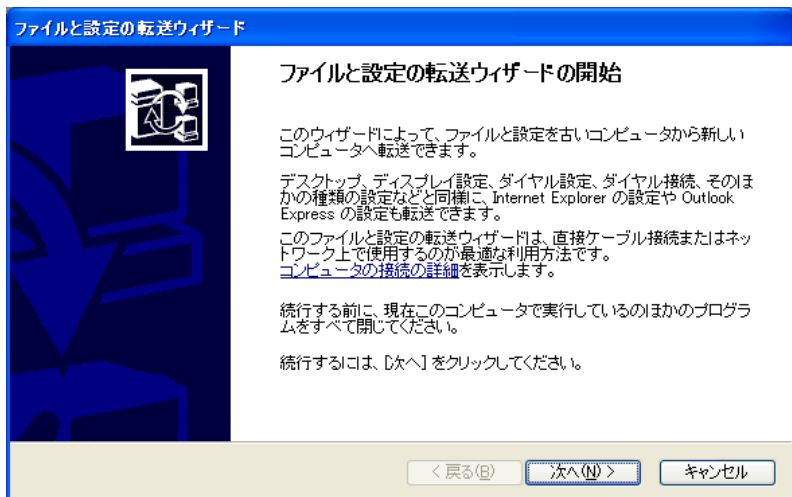
複数のユーザーが存在しているコンピューターから「マイ ドキュメント」フォルダーを移行しようとするときに、新しいコンピューターで同じユーザー名を使用したい場合は、移行を開始する前に、新しいコンピューター上でそのユーザー名を作成しておく必要があります。新しいコンピューターでユーザー名を作成してから移行すると、そのユーザー用の「マイ ドキュメント」フォルダーが、移行前に作成されます。旧マシン上のそのユーザー用の「マイ ドキュメント」フォルダーからデータ・ファイルが移行されると、それらのファイルは、新しいマシン上の「マイ ドキュメント」フォルダーに正しく収められます。以前のマシンからそのユーザー用の「マイ ドキュメント」フォルダーを移行した後で、新しいマシン上にユーザー名を作成すると、「マイ ドキュメント」内のファイルの位置が変わる可能性があります。そのユーザー用の「マイ ドキュメント」フォルダーは、移行時だけでなく、新しいユーザー名のセットアップ時にも作成します。

Windows XP へのデータ・マイグレーションを開始するには、以下の手順に従ってください。これらの手順が使用されるのは、以前のコンピューターのオペレーティング・システムが Windows XP、Windows 2000、Windows Me、Windows 98、または Windows 95 の場合です。IP および DNS の設定値は、上記のセクションですでに設定済みです。

1. 新しいコンピュータで、「スタート」→「ファイルと設定の転送ウィザード」の順にクリックします。

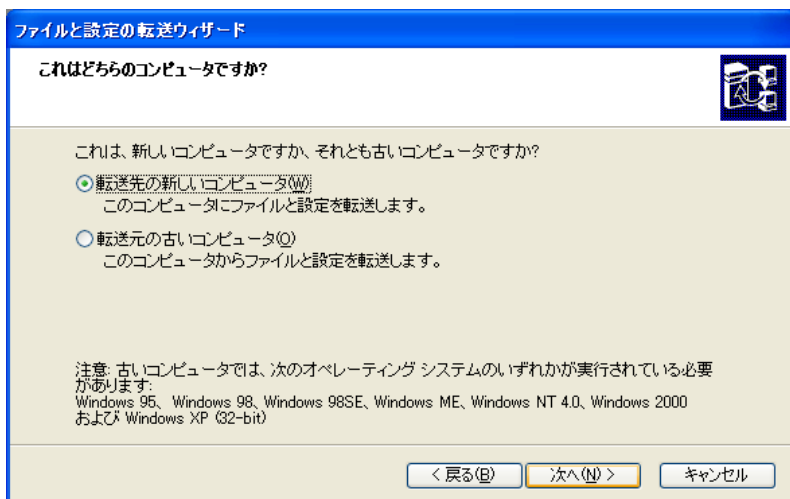
注: 「ファイルと設定の転送ウィザード」が「スタート」メニューから直接利用できない場合は、「スタート」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「システム ツール」→「ファイルと設定の転送ウィザード」の順にクリックして、プログラムを始動してください。

2. 「ファイルと設定の転送ウィザード」ウィンドウが開きます。「次へ」をクリックします。



注: Windows XP の画面ショットは、Microsoft Corporation からの許可により転載されています。

3. 次のウィンドウで、「転送先の新しいコンピュータ」を選択し、「次へ」をクリックします。

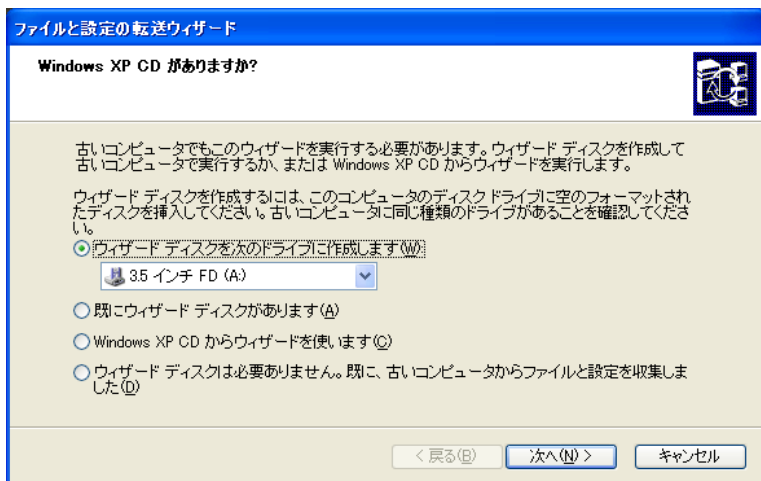


4. 「ファイルと設定の転送ウィザード」ウィンドウが、続行します。この時点で、ディスクット、および新しいコンピューター上のディスクット・ドライブを使用してウィザード・ディスクを作成するか、Windows XP CD の使用を選択する必要があります。

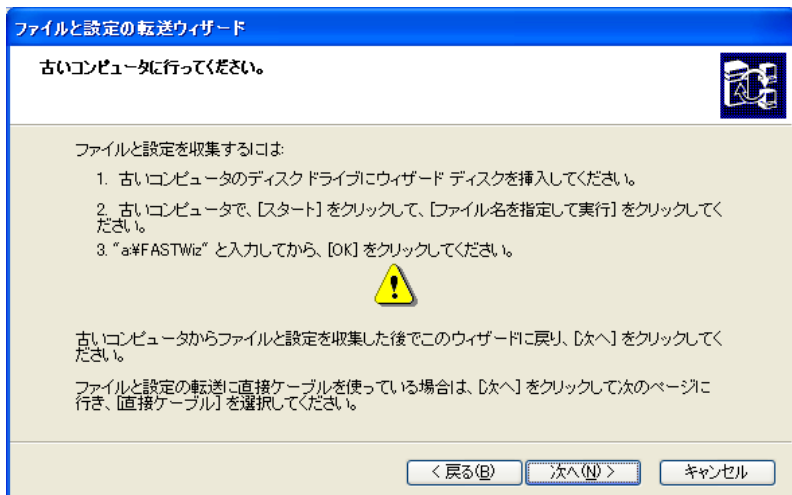
- ディスクットを使用してウィザード・ディスクを作成する場合は、下記に示すように、「ウィザード ディスクを次のドライブに作成します」を選択し、「3.5 インチ FD (A:)」を選択します。ステップ 5 に進みます。

注: 新しいコンピューターで A: がディスクット・ドライブのドライブ名ではない場合、該当するドライブを選択してください。

- Windows XP CD を使用する場合は、「Windows XP CD からウィザードを使います」を選択し、1-55 ページの『Windows XP CD を使用した Windows XP へのマイグレーション』に進みます。



5. 新しいコンピューターのディスケット・ドライブに、ブランクのフォーマット済みディスケットを挿入し、「次へ」をクリックします。ウィザード・ディスクが作成されます。
6. 「古いコンピュータに行ってください。」ウィンドウが開きます。「次へ」をクリックしないでください。以前のコンピューターに移り、ウィザード・ディスクをディスケット・ドライブに挿入します。



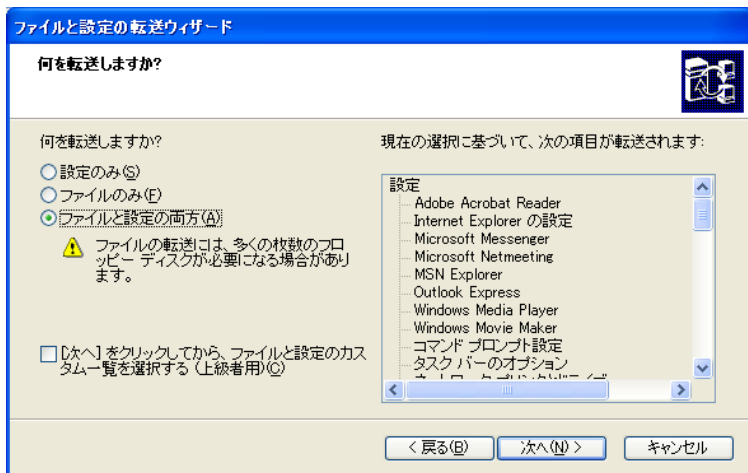
7. 以前のコンピューターで、「スタート」をクリックし、「ファイル名を指定して実行」を選択します。a:¥fastwiz と入力し、次に「OK」をクリックします。

8. 「ファイルと設定の転送ウィザード」が開きます (ウィザード・ディスクから、ファイルがコンピューターにコピーされます)。
9. 以前のコンピューターで、「ファイル設定の転送ウィザード」ウィンドウが開きます。「次へ」をクリックします。
10. 次のウィンドウで、「ホームまたは小規模オフィス ネットワーク」を選択し、次に「次へ」をクリックします。

**注:** 「ホームまたは小規模オフィス ネットワーク」を選択できない場合、コンピューターは接続できません。この問題を解決する方法については、英語版ユーザーズ・ガイドの A-1 ページの『Troubleshooting』を参照してください。

11. 次のウィンドウで、転送する項目を選択します。「次へ」をクリックします。(この図では、「ファイルと設定の両方」転送オプションが選択されています。)

**注:** 「設定のみ」を選択する場合は、すべてのデフォルト設定値が移行されます。「ファイルのみ」を選択する場合は、デフォルト・ファイル・タイプのすべてのファイルが転送されます。「ファイルと設定の両方」を選択する場合は、デフォルトの設定とデフォルトのファイル・タイプがすべて転送されます。どの設定とファイルを転送するかをカスタマイズするには、「次へ」をクリックしてから、**ファイルと設定のカスタム一覧を選択する**を選択してください。このオプションは、コンピューターの詳しい知識がある方用のオプションです。



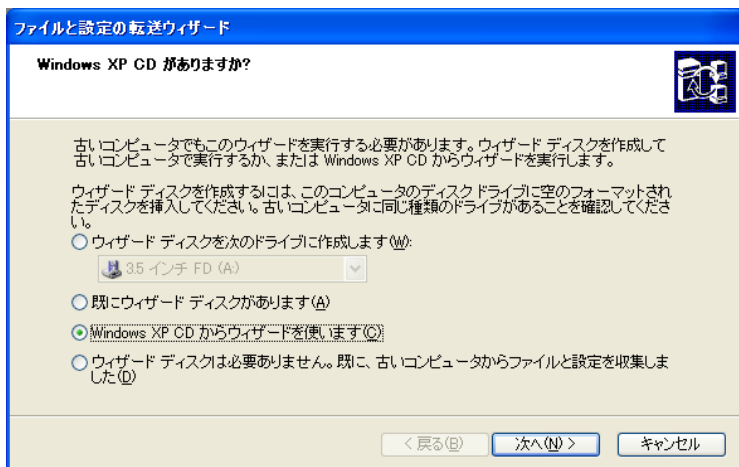
12. 「ファイルと設定の転送ウィザード」が、以前のコンピューター上でファイルと設定の収集を開始します。
13. 新しいコンピューター上に、パスワードが表示されます。以前のコンピューター上にそのパスワードを入力するように求められます。以前のコンピューター

ターに移り、新しいコンピューターに表示されているパスワードを入力してください。「OK」をクリックします。

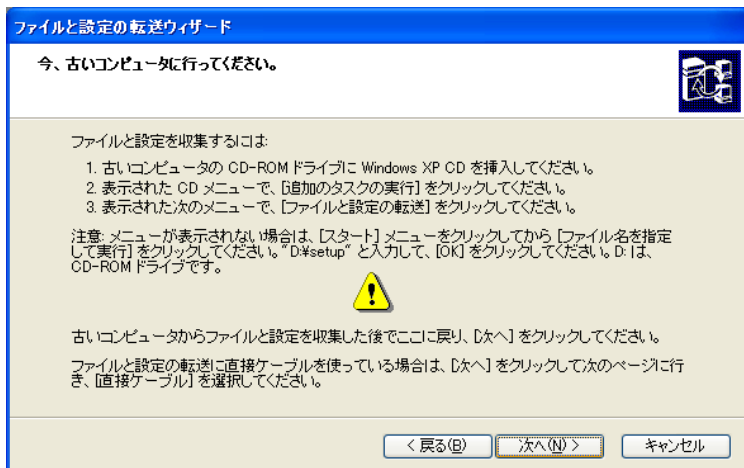
- 「ファイルと設定の転送ウィザード」が、データの収集を終了します。データの収集が終わったら、以前のコンピューター上に「収集段階の完了 (Completing the Collection Phase)」ウィンドウが開きます。「完了」をクリックします。
- 転送対象として選択したファイルと設定値が、旧コンピューターから新しいコンピューターに転送されます。
- 新しいコンピューター上で、「ファイルと設定の転送ウィザードの完了」ウィンドウが開きます。「完了」をクリックします。
- 新しいコンピューター上で、変更内容を有効にするためにログオフするように求められます。「はい」をクリックします。
- 「ファイルと設定の転送ウィザード」が完了しました。 1-59 ページの『移行後の推奨事項』に進みます。

## Windows XP CD を使用した Windows XP へのマイグレーション

- 新しいコンピューター上に表示される下記のウィンドウで、「**Windows XP CD からウィザードを使います**」が選択されていることを確認します。「次へ」をクリックします。

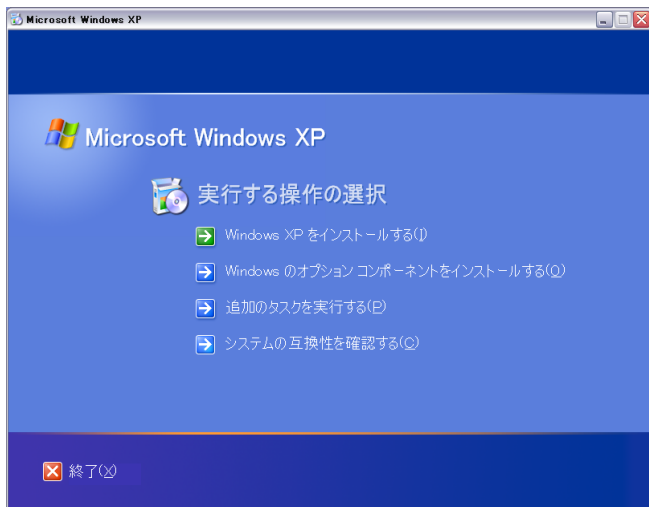


2. 「今、古いコンピュータに行ってください。」ウィンドウが開きます。旧コンピュータに移り、CD-ROM ドライブまたは DVD ドライブに *Windows XP CD* を挿入します。



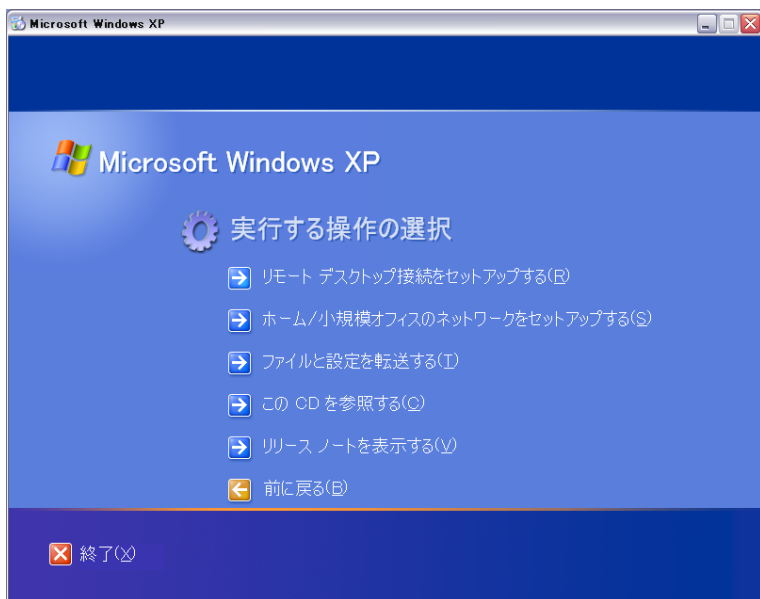
3. 旧コンピュータ上に、CD から次のメニューが表示されます。「追加のタスクを実行する」をクリックします。

注: CD の挿入時にこのメニューが自動的に実行されない場合は、「スタート」をクリックし、「ファイル名を指定して実行」をクリックしてください。e:¥setup と入力します。ここで、e は、旧コンピュータの CD-ROM ドライブまたは DVD ドライブのドライブ名を表します。「OK」をクリックします。

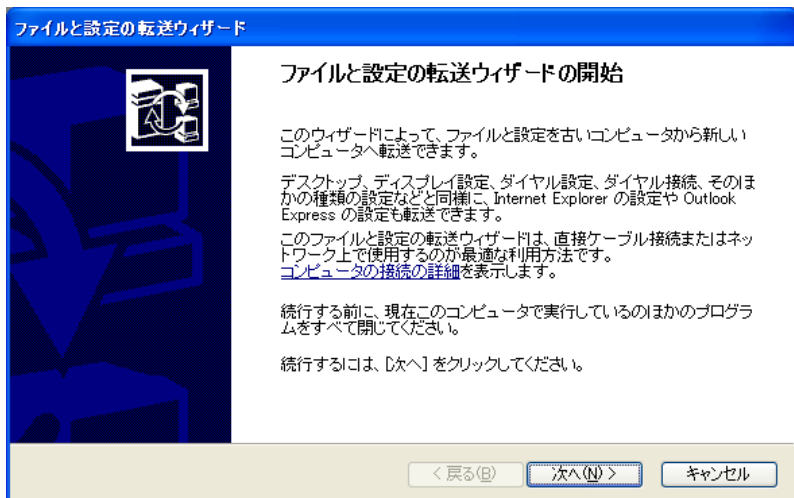




4. 次のウィンドウで、「ファイルと設定を転送する」をクリックします。



5. 旧コンピューターで、「ファイルと設定の転送ウィザード」が開始します。

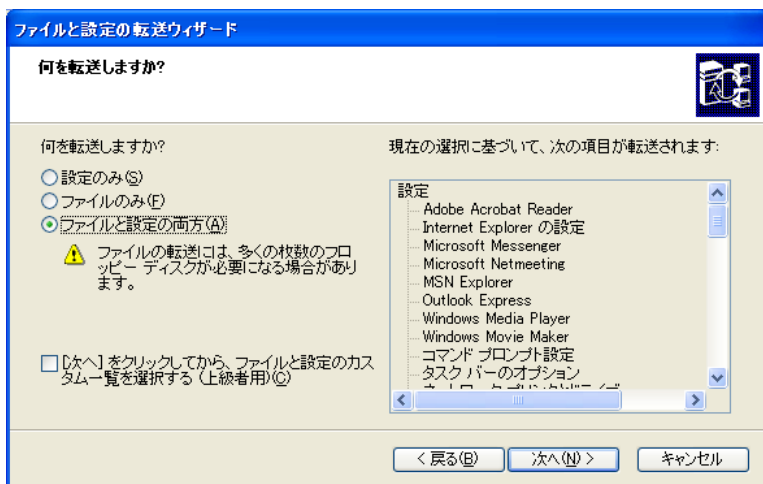


6. 次のウィンドウで、「ホームまたは小規模オフィス ネットワーク」を選択し、次に「次へ」をクリックします。

注: 「ホームまたは小規模オフィス ネットワーク」を選択できない場合、コンピュータは接続できません。英語版ユーザーズ・ガイドの A-1 ページの『Troubleshooting』を参照してください。

7. 次のウィンドウで、転送する項目を選択します。「次へ」をクリックします。(この図では、「ファイルと設定の両方」転送オプションが選択されています。)

注: 「設定のみ」を選択する場合は、すべてのデフォルト設定値が移行されます。「ファイルのみ」を選択する場合は、デフォルト・ファイル・タイプのすべてのファイルが転送されます。「ファイルと設定の両方」を選択する場合は、デフォルトの設定とデフォルトのファイル・タイプがすべて転送されます。どの設定とファイルを転送するかをカスタマイズするには、「[次へ]をクリックしてから、ファイルと設定のカスタム一覧を選択する」を選択してください。このオプションは、コンピュータの詳しい知識がある方用のオプションです。



8. 「ファイルと設定の転送ウィザード」が、以前のコンピュータ上でファイルと設定の収集を開始します。
9. 新しいコンピュータ上に、パスワードが表示されます。以前のコンピュータ上で、そのパスワードを入力するように求められます。以前のコンピュータに移り、新しいコンピュータに表示されているパスワードを入力してください。「OK」をクリックします。
10. 「ファイルと設定の転送ウィザード」が、データの収集を終了します。データの収集が終わったら、「収集段階の完了 (Completing the Collection Phase)」ウィンドウが開きます。「完了」をクリックします。
11. 転送対象として選択したファイルと設定値が、旧コンピュータから新しいコンピュータに転送されます。

- 旧コンピューター上で、「Microsoft Windows XP」ウィンドウの「終了」をクリックします。



- 新しいコンピューター上で、「ファイルと設定の転送ウィザードの完了」ウィンドウが開きます。「完了」をクリックします。
- 新しいコンピューター上で、変更内容を有効にするためにログオフするように求められます。「はい」をクリックします。
- 「ファイルと設定の転送ウィザード」が完了しました。移行が完了した後のヒントについて、『移行後の推奨事項』に進んでください。

## 移行後の推奨事項

データ・マイグレーション処理が完了した後のヒントについては、このセクションの推奨事項をお読みください。

- デスクトップ・コンピューター用の PCI キット、またはモバイル・コンピューター用の PC カード・キットをお買いあげの場合は、そのキットに含まれているイーサネット・カードを再使用して、旧コンピューターと新規コンピューターとの間のネットワークをセットアップすることができます。旧コンピューターから新規コンピューターにネットワーク設定を転送した場合、両方のコンピューターを同じネットワークに接続したいときは、どちらかのコンピューターのコンピューター名の変更が必要になる場合があります (コンピューターを互いに接続しようとする場合は、コンピューター名が異ならなければなりません)。Windows マシン上でコンピューター名を変更する方法については、英語版ユーザーズ・ガイドの A-3 ページの『Supplemental instructions』を参照してください。
- 多くのファイルは、デフォルトで「マイドキュメント」フォルダーに保管されます。以前のコンピューターで複数のユーザーを作成した場合は、「マイドキュメント」と呼ばれるフォルダーが複数、存在する場合があります。次

のディレクトリーを調べて、すべてのファイルが転送されていることを確認してください (イタリック体 で表示されている項目が変わる場合があります)。

c:\¥Documents and settings¥username¥My Documents

c:\¥WINNT40¥Profiles¥username¥personal

c:\¥Windows¥Profiles¥username¥My Documents

新しいコンピューター上でファイルを見付けることができない場合は、検索を実行して、ファイルの位置を見付けてください。検索を実行するには、「スタート」をクリックし、「**検索 (Search)**」または「**検索 (Find)**」を選択します (オペレーティング・システムによって、このオプションは、「検索 (Search)」または「検索 (Find)」です)。

3. システムがインターネットに接続される場合、他のコンピューターがファイルにアクセスできないようにするために、「ファイルとプリンタの共有」を使用不可にすることができます。「ファイルとプリンタの共有」を使用不可にする方法については、英語版ユーザーズ・ガイドの A-3 ページの『Supplemental instructions』を参照してください。
4. 転送処理時にファイルが失われた場合に備えて、移行後、しばらくの間、旧マシンを使用できるようにしておくことをお勧めします。移行時に、移行する予定の一部のファイルが取り込まれていない可能性があります。旧マシン上でこれらのファイルを使用可能にしておくこと、転送予定であったにもかかわらず、処理で選択されなかったファイルが見付かったときに、マイグレーション処理をもう一度実行することができます。
5. 移行後に、新しいコンピューター上で画面解像度を変更できます。画面解像度を上げると、画面上の項目のサイズが小さくなり、画像が鮮明になります。画面解像度を変更する手順は、次のとおりです。

#### **Windows 2000、Windows Me、Windows 98、Windows 95**

- a. 「スタート」→「設定」→「コントロール パネル」の順にクリックします。
- b. 「コントロール パネル」ウィンドウが開きます。「画面」アイコンをダブルクリックします。
- c. 「画面のプロパティ」ウィンドウが開きます。「設定」タブをクリックします。
- d. 「画面の領域」で、必要な解像度までスライダを動かしてから、「適用」をクリックします。スライダを右に動かすことができない場合、解像度をそれ以上高く設定できません。
- e. 設定を変更するために、「OK」をクリックするように求められます。「OK」をクリックすると、解像度を変更されます。
- f. この設定を保存するかどうかを指定するように求められたら、「はい」をクリックすると、解像度を変更されます。

#### **Windows XP**

- a. 「スタート」→「コントロール パネル」→「デスクトップの表示とテーマ」→「画面」の順にクリックします。

- b. 「設定」タブの「画面の解像度」の下で、必要な解像度までスライダーをドラッグしてから、「適用」をクリックします。
  - c. 設定を適用するように求められたら、「OK」をクリックします。
  - d. 設定を変更するために、「はい」をクリックするように求められます。「はい」をクリックすると、解像度を変更されます。
6. 今後のデータ・マイグレーションを簡単にするには、すべてのドキュメントを1つのフォルダーまたはパスに保管してください。ドキュメントを保管する場所には、「マイ ドキュメント」フォルダーが適しています（このディレクトリー内に複数のサブフォルダーを作成できます）。次回のデータ・マイグレーション時に、すべてのデータ・ファイルがどこに保管されているかが分かります。



部品番号: 31P6559

Printed in Japan

(1P) P/N: 31P6559



**日本アイ・ビー・エム株式会社**

〒106-8711 東京都港区六本木3-2-12